

シ、一千七百七十九年十歳ニシテ博士アマダムノ私塾ニ轉セリ。實ニ一千七百八十二年ナリ。當時氏が學業ノ進歩ハ、稍々將來ノ大成ニ似ザルガ如クナリシト雖モ、然レトモ此幼時ニ在リテ、既ニ其談話ヲ巧ニシ、神怪奇異ノ事ヲ好メルニ至リテハ、大ニ他ノ童子ニ異ナル所アルナリ。嘗ニ加之ナラズ、シエクスピア、スペンサー等ノ著書ヲ好ミ、又ホレーズ、ヴァーナル二氏共ニ羅馬ノ詩人ノ名吟ヲ翻譯スルニ、頗ル巧妙ニシテ童子ノ筆ニ成リシトハ思ヒモ寄ラザリシカバアダムノ驚嘆注目スル所ト爲リタリトイフ。

既ニシテエヂンバラ大學ニ入リテ、希臘語、羅甸語、論理學ヲ修ム。當時氏ハシエクスピア、ミルトンノ著書ヲ通讀シタリ。然レトモ其最モ嗜好スル所ハ、スペンサー、ボツカチオ、フロイスサートボツカチオ及ヒフロイスサートハ伊太利ノ小説家ナリ伊國文學史ヲ見ルベシノ著書ナリシト。偶々此時血管破裂症ニ罹リ、生命殆ント危カリシカバ、暫ラク百事ヲ抛チテ、其適宜ニ任セテ、エヂンバラノ書籍館ニ光陰ヲ消スルノ自由ヲ得タリ。同書籍館ハ殊ニ小説類ニ富ミ、封建武士ノ武勇談ヨリ近世ノ名著妙作ニ至ル迄、網羅シ盡セルガ如シ。氏ハ數年ノ間、此内ニ入リテ縱横無盡ニ万卷ノ小説ヲ涉獵シ、又父兄教師モ氏ノ身体ヲ掛慮シテ、讀書ノ撰擇ニ干渉セザリシニ

由リ、凡ソ泰西ノ人ノ讀ミ得ベキ有リトシアラユル古話、小説、脚本、史詩等ハ一モ通覽セザルハナキニ至レリ。

獨逸歌曲ノ翻譯

一千七百九十二年、二十一歳ノ時ニ代言人ト爲ル。然レトモ本來法律ヲ好マザルヲ以テ旁ラ文學ニ心ヲ寄せ、同九十六年ヲ以テ獨逸ノ文學家ブルゲル一千七百四十八年生同九十四年死スノ歌曲ヲ隱名ニテ翻譯セリ。之ヲ氏ガ文學社會ニ入レルノ濫觴トス。但未タ世人ノ注意ヲ惹ク程ノ名作ニハアラザリシナリ。

第二回ノ統譯及ヒ自餘ノ歌曲

同九十七年カムバーランド州シスランドノ温泉場ニ於テ、リオン佛國ノ都會ノ商人ノ娘シヤロツテ、カーペンタート相識ト爲リテ遂ニ之ヲ娶リ、同九十九年シルカークシア州ノ知事ニ任セリ。是レ任官ノ爲メニ、毎年一千五百圓ノ所得ヲ加ヘ、且ツ我カ地位ヲ高メツ、其代言ノ職業ト撞着セザルヲ以テナリ。然レトモ氏ガ文學ニ對スルノ熱情ハ益々烈シキヲ加ヘ、殊ニ第一回ノ翻譯ニ失敗ヲ取リタルガ爲メニ、頗ル其自尊心ヲ刺衝セラレ、茲ニ第二回ノ翻譯ヲ發兌シ、以テ我カ價值ヲ世上ニ示サントノ念勃興シテ自ラ禁スルコト能ハス。依テ同年ヲ以テギヨテ一千七百四十九年生一千八百三十三年死ス獨逸ノ著作家ナリノギヨツ、オフ、ベリチンゲンヲ翻譯シ

之ヲ發見セリ。但シ同書ハ氏ト畧々其趣味文体ヲ均シフナルモノナリ。氏又同時ニグレンフ井ンラス。セントジヨンノ夜祭等ノ諸歌曲ヲ發見シ、皆其名ヲ秘シテ顯ハサズ。又專ラ本國蘇國ノ小説ヲ編纂解釋シ、ボーマン、ミンストレル蘇國邊境ノ音樂ト名ケテ之ヲ發見シタリ。一千八百五年第一回ノ大詩篇セ、レ、イ、カ、フ、ジ、ス、ト、ミ、ン、ス、ト、レ、ル故樂師ノ裨詩セ、レ、イ、カ、フ、ジ、ス、ト、ミ、ン、ス、ト、レ、ル世ニ著ハル。氏ノ名茲ニ於テ社會ニ轟ケリ。又ユーミオンセ、レ、イ、カ、フ、ジ、ス、ト、ミ、ン、ス、ト、レ、ルヲ著シ、同十年湖上ノ美人セ、レ、イ、カ、フ、ジ、ス、ト、ミ、ン、ス、ト、レ、ルヲ著ハシ、又「ヅライデンノ傳記及ヒ著作」ヲ著セリ。

「故樂師ノ裨詩」湖上ノ美人等

編者曰ク。是レヨリ先キ、スコット、政府ト民事高等裁判所書記官長ノ職務繼續ノ約ヲ結ビシ事アリ。又晩年不慮ノ災難ヨリ巨万ノ債ヲ負ヒシ事アレド、ソハ文學ニ直接ノ關係ナク、且ツ長文ニ滲ルノ恐アルヲ以テ之ヲ省ク。他日別ニ氏ノ傳記ヲ編纂スルニ當リテ詳叙スベシ。

スウ井フト傳等

同十二年、氏詩職ノ榮ヲ蒙リシカド辭シテ受ケズ。專ラ心ヲ副監牧師スウ井フトノ傳記及ヒ著作ヲ編纂スルコトニ潛メ、稿成リテ後、匿名モテウエーヴァーレート題スル一篇ヲ公ニセリ。爾來著ス所頗ル多シト雖モ、ソハ下文ノ表ニ讓ルベシ。同二十年ジョーシ四世陛下ハ氏ヲ准男爵ニ叙シ、同二十二年蘇國巡幸ノ際ニ、最モ感戴ニ氏ヲ待遇シタリ。

拿破崙傳

同二十六年夫人死去シタルノ後ハ、アポーツフアードヲ去リテ、エヂンバラノ住宅ニ移リ、翌二十七年ノ夏ニ至ル迄、僅々一年未滿ノ間ニ拿破崙傳九卷ヲ完成シタリシハ、實ニ驚クニ堪エタリ。蓋シ此拿破崙傳ハ若シ氏ガ幸福圓滿ナル時ニ編纂シタランニハ、更ニ一層ノ巧妙ヲ加ヘシナランモ知ルベカラズ。惜カナ、負債ノ淵ニ沈ミテ、深ク心志ヲ勞スルガ故ニ、稍々遺憾ナシトスルヲ得ザルナリ。而シテ此書ノ價值ニ就テハ、世上種々ノ說アリテ、更ニ一定スル所ナシト雖モ、要スルニ史類中ノ上乘ト稱スベク、全体ヨリ言ヘバ、スコットノ著書タルニ耻チザルコトハ、後人ノ認了スル所ナリ。

著書ノ表

同三十年春、氏身體常ナラズ。止ヲ得ズシテ暫ラク著作ヲ中止セシガ、兎角スル間ニ、病勢益々重キヲ加ヘ、遂ニ中風症ニ變シテ右半身不隨意ト爲リ、爾來百方治療ヲ盡セシモ更ニ効驗アルコトナク、同三十二年九月二十一日ヲ以テ遂ニ異郷ノ客トハナリヌ。噫々氏ガ文學上ニ於ケル功德ハ、今改メテ喋々スルヲ要セズ。詩人トシテ、史家トシテ、傳記々者トシテ、小説家トシテ、批評家トシテ、近世稀有ノ人トイヒテ可ナリ。殊ニ其著作ノ多キニ至リテハ、古今何人モ氏ノ右ニ出ル者ナカルベシ。今氏ノ著書ノ表ヲ左ニ掲ケ

拿破崙及ヒ著書ノ變遷

ン。

○故樂師ノ神詩

マミオン

ツライテンノ傳記及ヒ著書

○湖上ノ美人

○ドン、ロデリックノ空想(ザ非シオン、オフ、ドン、ロデリック)

○ロツクビー

スウ井フトノ傳記及ヒ著書

ウエーヴアレー

○嶋ノ君

ガイ、マナリング

アンチクサチ

古語

黒條 偶及ヒ老人

ロフ、ロイ

ミツド、ロシアンノ中心(ゼ、ハート、オフ、ミツド、ロシアン)

ラムマームーアノ花嫁

發兌の年

一八〇五

一八〇八

一八一〇

一八一一

一八一二

一八一四

一八一五

一八一六

一八一七

一八一八

一八一九

モントロース譚

アイヴアンホー

モナストリ

寺院

ヒンギット

方丈

リナス、オフ、ゼノイヴエリスツ

小説家傳

ケニルウチース

ニーゲルノ運命

ヘツエリル、オフ、セ、ピーク

ク井ンチン、デーウアード

リガウントレット

タリスマン

護符

マラキ、マラゴローサーノ書翰

ウードストツク

一八二七

一八二六

一八二五

一八二四

一八二三

一八二二

一八二一

一八二〇

パインズ

ロバート、パインズ

一千七百五十九年生  
同九十六年死ス

蘇國ノ農家ニ生ル。ティンノ説ニ據ルニ、才能

觀念及ヒ著書ノ變遷

ト不幸ト兼テタル、氏ノ如キハ多ク見ザル所ナリト云ヘリ。幼時極貧ナリシヲ以テ、父ヲ助ケテ耕作ニ從事シ、頭ニ帽ヲ戴カズ、足ニ靴ヲ穿タズシテ、田圃ノ間ニ時ヲ費シ、勞働ノ極、肩ハ曲リ、氣ハ鬱シ、頭ハ惱ミテ、殆ント生ヲ聊ハザルホドナリキ、搗テ、加ヘテ、父ガ抵當ト爲シテ金圓ヲ借リシ田圃ガ訴訟ノ爲メニ債主ニ奪ハレシカバ、パードンスノ勞苦ハ譬ヘンニ物ナシ。左レド、此間ニ乏シキ暇ヲ偷ミテ、ホーマー希臘文學史ニ詳ナリノ詩篇ヲ讀ミ。遂ニ戀歌ノ作者トシテ、將タ新思想ノ詩人トシテ、世上ニ名ヲ轟カスニ至リシハ、感スルニ餘アリト云フベシ。

著ハス所ノ尤ナルヲ、シヨリー、ベツガース。タム、オ、シヤンター。在天ノメリー等トス。皆古今傑作ノ一タリ。

カウパー

ウ井リアム、カウパー一千七百三十一年生 一七八四年死ス 體質虛弱ナルニ、六歳ニシテ母ヲ失ヒタルヲ

以テ悲哀措ク能ハズ。晩年屢々之ヲ追懷シテ種々ノ絶妙ナル短篇ノ詩ヲ作レリ。幼時マリーケットスツリートナル一私塾ニ學ヒ、十歳ノ時、ウエストミンスター學校ニ移リ、同校ニ留マルヲ八年。十八歳ノ時、去リテ代言ニ從事ス。然レトモ、性、文學ヲ嗜ムヲ以テ文學ノ大

家ト交チ密ニシ、頻リニ著作アリ。偶々瘋癲病ニ罹リ、十八ヶ月ノ間、一室ニ閉鎖セラレ。

後癒エタリト雖モ、猶時々神經病ヲ起シ、甚シキニ際シテハ發狂ニ類スルヲナシトセズ。

著ハス所、テーパー、トリーク卓上談話、エクスボスナニクレイション勸戒、ニクスタスク等アリ。又イリアツド及ヒオヂセ

ー二詩ホーマーノ作ナリ 希臘羅馬文學史ヲ見ヨヲ翻譯セリ。

ムーア

トマス、ムーア一千七百七十九年ダブリンニ生レ一七八五年死ス 十四歳ノ時、一雑誌ノ韻文寄送家ト爲ル。初メ

ツリニナー大學ニ業ヲ修メ、又倫敦ナルミッドル、テムプルニ於テ法律ヲ修ム。氏ガ始メテ文學ニ從事シタルハ、一千八百年ニアナクレオン希臘學琴詩翻譯ヲ發刊シタル時ニ在

リ。又氏ノ名ヲ高カラシメシハ、アイリッシュ、メロシウス、ラ、ル、愛蘭歌、鬱金香ノ頰ノ二詩トス。ハダービー州ノ

一茅屋ニ籠居シ、座傍ニ東洋ノ歴史ト東洋ノ旅行記トヲ堆積シテ、其講究ニ餘念ナカリシ

カバ、亞細亞通ノ人モ其東洋ノ事ニ委シキニ驚キ、「子ハ何レノ時ニ東洋ニ赴キシヤト問

ヒシ程ナリシトイフ。氏又モフツデ、フアマリ、イン、マリ巴里ノ虛談家ト題スル燦爛タル諷詩、オビキユリ飲食家ト題スル

東洋ノ生活ヲ記セル稗詩等ノ傑作アリ。

ウナーズ

ウ井リアム、ウナーズウナーウナー一千七百七十年生レ 一七八五年死ス 幼時ヨリ湖水ノ景色ヲ愛シ、壯ニ

及ヒテ遂ニ湖上ニ家ス。初メケムブリツチ大學ニ入りテ業ヲ修メ、卒業ノ後、暫ラシク歐洲大陸ニ行キテ佛國ニ留リ、一千七百九十一年再ヒ同國ニ赴キテ革命黨ニ加ハリ、路易十六世ノ處刑以前ニ英國ニ歸テデスクリフナーフ、スガツチス琴歌集リ、カレ、ハツツヲ著ハシ、獨逸漫遊ノ後又ブレリツド、ゴクスカンシヨ唱音、漫遊詩ヲ著ハセリ。

ランダ  
ウナルター、サヴ井シ、ランダ一千七百七十五年生レ樂詩ジ―バー、悲哀戯曲ジユ

リアン伯、其他短篇ノ詩數種ヲ著ハス。左レド最好評ヲ博シタルハ、散文ノ著作想像ノ對話ニ在リ。晩年古木ノ最後ノ執菓、乾キタル束薪ヲ著ス。

ホワイ  
ヘンリー、カーク、ホワイ一千七百八十五年生レ屠者ノ子アリ。十四歳ノ時、莫大小製造人ノ弟子職ト爲ル。左レド生來斯ル職業ヲ好マザルヲ以テ、代言人ノ事務所ニ傭ハレシ

ガ、既ニシテ教師ト題スル月刊雜誌へ、ホレ―ス羅馬ノノ譯詩ヲ投シ、銀牌ヲ得タリシカバ、茲ニ始メテ詩學ヲ專修セントノ決心ヲ生セリ。一千八百三年詩集ヲ公ニス。集中ノ尤ト稱スベキハクリフトンノ森ナリ。時ニサウセ後ニ其詩才ヲ頌讚シ、其他亦氏

ニ深切ヲ盡ス者アリシカバ、氏ハ官費生徒トシテ、ケムブリツヂナルセント、シヨソ大學ニ入ルヲ得タリ。左レド勉學其度ヲ過セシニ由リテ病ヲ醸シ、二十歳チ一期トシテ黃泉ノ客ト爲レリ。サウセ後ニ氏ノ遺稿ヲ世ニ公ニス。同書中ニハ數篇ノ詩及ヒ友人ニ送リタル書牘等ヲ包含セリ。

シエリ  
パーシー、ビツシ、シエリ一千七百九十二年生レ一準男爵ノ人ノ子ナリ。短命ニシテ且ツ不幸ナリキ。夙ニ幼年ノ時ニ二種ノ小説ヲ著ハス。後無神論者ナリトシテオツクスフ

アード大學ヨリ退學ヲ命セラル、ニ當リテ、シキーン、マブト題スル一詩ヲ作ル。時ニ年十

八。又其他ノ著作ヲ學ツレバ、詩ニハ哀ム人即チ幽處ノ亡魂。回教信徒ノ叛逆

アリ。戯曲ニハプロメシアス希臘鬼神傳ニアリ上帝ノ怒ニ觸レテ永遠ノ苦痛ヲ受ケシ人許サル。ゼ、センシ悲哀アリ。短篇ノ詩ニハ雲。告天子。知覺アル植物アリ。氏身体常ニ健康ナラス。暫ラシク伊太利ニ

赴キテ保養ヲ專一トシ、茲處ニバイロン前ニ友誼ヲ結ヘリ。後大風ノ爲メニ船ヲ覆サ

レ水ニ溺レテ死セリ。  
シヨソ、キーツ一千七百九十五年倫敦ニ生レ一千八百二十年死ス夙ニ外科醫ノ門生ト爲ル。常ニ心ヲ詩作ニ專ニシ、一

笑ノ意ヲ帶ヒタル批評ヲ爲セシカバ、氏ハ懷劍モテ胸ヲ貫カル、ノ念ヒヲ爲シ、遺傳ノ肺  
勞ニ罹リテ、遂ニ不治ノ症トハナレリ。著ハス所、前記ノ外ニハイペリオン。セン  
ト、アーンズノ夜祭。イサベラ等アリ。

カムベル

トマス、カムベル一千七百七十七年グラスゴウニ生レ一千八百四十四年死ス 夙ニグラスゴウ大學ニ在リシ日、希臘ノ詩ヲ  
翻譯シタルヲ以テ其名ヲ顯ハシ、一千七百九十九年ニブレニユア、オフ、ホーア希望ノ快樂ヲ作リテ詩壇上ニ登レ  
リ。又一千八百九年ニペンシルヴァニア譚ヲ著ハシ、爾來短篇ノ詩ニハホーヘン  
リンデン及ヒアリン卿ノ令嬢ナル景色ヲ詠セルモノヲ作り、又バルチツク  
海戰、英國ノ海員タル諸子ナル海軍歌ヲ作りタルガ爲メニ政府ヨリ年金ヲ受領セ  
リ。又散文ニハ英國詩人ノ雛形ヲ著ハシテ批評ヲ試ミタリ。氏ハ十年ノ間月刊新  
誌ヲ發行セリ。

ハラム

ヘンリー、ハラム一千七百七十八年生レ一千八百五十九年死ス エトン大學及ヒオックスフォードナルクライスト、  
チャーチ大學ニ業ヲ修メ、又インナー、テムプルニ法律ヲ學ヒテ代言人ト爲リ、同モナク  
會計検査官ト爲ル。初メニデンバラ雜誌ノ寄書家タリシガ、既ニシテ三種ノ大歴史ヲ著ハ

セリ。三大史トハ(一)歐洲中世史一千八百十一年刊行 (二)英國憲法史一千八百一十七年刊行 (三)歐洲文

學史一千八百三十七年乃至八年刊行 是レナリ。(一)ハ五世紀ノ中葉ニ始マリ十五世紀ノ末葉ニ終リ、(二)ハ

ヘンリー三世ノ即位ヨリジョージ二世ノ崩御ニ至リ、(三)ハ十五六七世紀ニ跨レリ。マコ  
ーレー卿後ニ在リ氏ヲ評シテ近世大史家中ノ最モ公平ナル人トイヘリ。

チーピア

ウヰリアム、チーピア一千七百八十五年生レ一千八百六十年死ス愛人ナリ 陸軍大佐トシテ一千八百七年ヨリ同十四年  
ニ至ル迄半島戰牛嶋トハ西班牙葡萄牙ヲ云フナリ英國ノ軍ハナホレンナンノ聯合軍ト此處ニ戰フタリニ從事シ、歸リテ後一千八百二十八年ヨリ  
同四十年ニ至ル迄ノ間ニ半島戰史ヲ著ス。同史ハ最モ詳密明瞭ヲ旨トシ、サウセト後ニ在リ  
ニモ優レリ。又サー、チャールズ、チーピア一千七百八十二年生レ一千八百五十三年死ス英國ノ將軍ニシテ著者ノ實兄ナリ 傳ノ著ア  
リ。後、將軍ニ任ス。

ラム

チャールズ、ラム一千七百七十五年生レ一千八百三十五年丹麥ニ罹リテ死ス 倫敦ニ生レテ常ニ倫敦ニ居レリ。十七歳ノ  
時、東印度商會ノ手代ニ雇ハル。其姉發狂シ、一日晚餐ニ際シテ、洋刀モテ實母ヲ殺害セ  
シ程ナリシカバ、常ニ其看護ノ爲メニ殆ント寸暇ナカリキ、チャールズ、ラムノ姉名ハメリ、ラム文  
學ニ長ス左レド誤傳ノ發狂疾ニ罹レリ但  
シ弟ノ死後  
猶生存セリ 氏ハ詩人コルリツヂ後ニ在リノ同窓ニシテ、且ツ親友ナリシカバ、之ニ獎勵セラレテ

悲哀戯曲シヨン、ウツドヴ井ル 及ヒシユクスピア物語 其他ノ數詩ヲ草セリ。然レドモ氏ノ名聲ヲシテ最モ高カラシメタルハ倫敦雜誌中ニ時々掲載セラレタルエリア論文ノ右ニ出ルハナキナリ。

コルリツヂ

サミユール、テラー、コルリツヂ一千七百七十二年生レ 一千八百三十四年死ス 九歳ノ時ヨリ基督學校ニ入リテ、天稟ノ才ヲ顯ハシ、學業ノ進歩ト身体ノ不健康トヲ以テ學友間ニ知ラル、一千七百九十一年ケムブリツヂナル耶蘇大學ニ入リテ亦衆人ノ屬目スル所タリ。然レトモ、一ニハ詩ヲ嗜ムノ癖アリシガ爲メニ、又一ニハ時恰カモ佛國革命ニ際シ、想像的政治學ノ新世界開ケタルガ爲メニ、大學ノ課程ヲ修ムルニ暇アラズ。居ル一三年ニシテ去リテ著述ト政治講義トニ從事シ、傍ラ宇宙神教ユニテリアンノ説教家トシテ新聞紙ノ發行人トシテ、社會ニ出デ、サウセ後ニ在リウヲリツウチトス前ニ在リト友誼ヲ結ヘリ。一千七百九十八年一たび獨逸ニ漫遊シテヨリ、益々カント一千七百二十四年生レ 一千八百四年死ス 派ノ理想ニ感服シ、之ヲ英國ニ輸入スルヲニ勉メリ。

著ハス所友人、思考ノ助、フレンド、エッセイ、リフレクシヨン 一千八百二十年發刊 國家及ヒ宗教ノ組織、コンスタチエーシヨン、オヴ、チャーチ、アンド、ステイト 一千八百三十五年發刊 及ヒ死後ニ發

刊セル文學遺稿、卓上談話アリ。

サウセー

ロバート、サウセー一千七百七十四年生レ 一千八百四十三年死ス 十四歳ノ時、ウエストミンスター學校ニ入りシモ、偶々休辭ニ關スル事ヲ草シテ「セ、フラグランツ」ト題スル學校雜誌ニ寄セタルカ爲メニ、教頭ノ怒ニ觸レテ之ヲ退キ、之ニ由リテ基督教會ニ入ルヲ能ハス。オツクスフロードナルバリオル大學ニ入り、共和説ヲ懷ケルヲ以テ知ラル。一千七百九十四年コルリツヂト知友ト爲リ、相共ニ亞米利加移住論ヲ主張シ、之ヲ實行セント謀レリ。左レド、資金ノ集ラザルヲ以テ畫餅ニ屬シヌ。是レヨリ貧困ヲ極メタルニ由リ、法律家ト爲リ、又醫師ト爲リタルモ、意ノ如クナラズ。遂ニ身ヲ文學海ニ投シテ苦辛勉勵シ、一千八百十三年詩職ニ任ス。

著ス所、散文ニ、韻文ニ、頗ル多シ。論文集、ドクター、輓近英國詩人ノ離形等ツノ尤ナリ。

ハズリツト

ウ井リアム、ハズリツト一千七百七十八年生レ 一千八百三十年死ス 批評家中ノ錚々者ナリ。初メ畫工タリシガ、後ニ轉シテ著述家ト爲リ、終生大ニ諸雜誌ヲ助ケタリ。著ハス所ノ尤ナルヲ拿破崙

傳トス。左レド世上ニ名聲ヲ博シタルハ、シエクスピアノ脚本ノ性質、卓上談、英國詩人ニ關スル講義ナリキ。氏後虎列刺病ニ罹リテ死ス。

シドニー、スミス

シドニー、スミス 一千七百七十一年生レ 僧侶ナリ。其談話ト著作トニ由リテ才子ノ名ヲ博ス。一千八百二年エヂンバラ雜誌創立者ノ一人ト爲ル。 當初出版 著ハス所ピーター、プリ

ムリー 天主教旨論。教會執事長シングルトンニ與フ。ペンシルヴァニアノ契約証券等アリ。

コツベツト

ウヰリアム、コツベツト 一千七百九十二年生レ 其論法ノ過激ニ、斬新ナルヲ以テ十日ノ注ク所ト爲レリ。初メ農夫タリシモ、次ニ軍人社會ニ入りテ參謀軍曹ニ進ミ、後衆議院議

員ニ撰ハル。著ハス所田舎ノ乘馬、茅屋ノ經濟、其他亞米利加雜誌ニ贈リタル論文、政治記録雜誌ニ贈リタル論文アリ。

アウステン

シエーン、アウステン 一千七百七十五年生レ、一千八百十七年死ス。僧侶ノ娘ナリ。

プライド、アン、プリシユダス 傲慢ト偏頗、マンスフヰールド公園、説服 バイユエーション ナ著ス。

## 第二章 最近著述家

史家并ニ其著書

マコーレー卿著英國史 一千八百四十九年乃至五十九年ノ作

自餘ノ氏ノ著書ハ次章ニ就テ見ルベシ

カーライル著佛國革命史 同三十七年ノ作

同上

アリソン著歐洲史 同三十九年乃至四十二年ノ作

グロート著希臘史 同年頃ノ作

トマス、アーノルド著歴史講義 同上

フリーマン著史類 同四十五年以來ノ作

小説家

サツケンス著ピクウヰツク等 同三十五年ノ頃ノ作

サカレー著虛榮市中等 同四十六年ノ頃ノ作

ビーコンスフヰールド伯著昆木利物語等 同二十六年乃至六十七年ノ頃ノ作

リットン著ホーンハイノ晩年等 同上

論文家并ニ其著書

ミル著實利論、自由論、代議政体論、經濟論、論理書等 同四十三年乃至六十七年ノ頃ノ作





研究セリ。著ス所ノ一マン人英國征服史、及ヒ其續篇タルウ井リアム、ラファ  
スノ治世及ヒヘンリー一世ノ即位、ヒストリー、オフ、アキテクチュア築史、サラセン人戦勝史、盟  
約政府等アリ。一千八百八十四年オックスフォード大學ノ近世史教授ト爲レリ。氏ハ  
現時世界第一ノ史家ト稱セラル、人ナリ。

ビーコンス  
フ井ールド  
伯

ビーコンスフ井ールド伯ベンジヤミン、ダスレリー一千八百五十年生レ  
同八十二年死ス前篇ニ載  
セタルアイザツク、ヂスレリーノ子ナリ。一千八百二十六年ヲ以テ、ヴ井ヴ井アン、グ  
レ小説著ハシ、爾來ユンタリニ物語。ヘンリエツタ。テムブル。ユニング  
スピー等ヲ著セリ。コニングスピーハ所謂純乎タル政治小説ト稱スルモノナリ。氏ノ

意匠文体ノ特質タル東洋風ノ仰山ヲ以テ空想ヲ裝ヘリ。氏ハダービー卿一千七百九十九年生レ  
一千八百六十九年死ス  
英國當時ノ保守黨ノ首  
領ニシテ總理大臣ナリノ内閣ニ入りテ兩回出納長官ニ任シ、卿死スルノ後、保守黨ノ首領ト爲  
リテ、亦兩回總理大臣ニ任セリ。後華族ニ列シ、伯爵ニ叙セラル。

バルワ、  
ツト

エドウナード、バルワ、リットン一千八百五十年生レ  
同七十三年死ス將軍バルワノ第三子ナリ。少時ケム  
ブリツヂニ學ヒ、一千八百二十七年ヲ以テ、始メテ小説家トシテ社會ニ現ハレ、フアー

クランドヲ著ス。同書ハハイロンノ風采ヲ帶ヒタルモノナリ。爾來ペルハム、ボム  
ペイノ晩年、男爵ノ末路。ゼ、カクストン。マイ、ノーヴエル。ホウチツト、  
ウ井ル、ヒー、ツー、ウ井ズ、イツト等ノ著作アリ。氏夙ニ心ヲ韻文ニ潜メ、或ハ  
(暹羅ノ双子)。ゼ、ニウ、ケモンノ如キ諷詩。若クハアーサー王ノ如キ稗詩ヲ作レリ。  
左レド「ミルトン」ヲ以テ尤トスベシ。又脚本ニハ「リセリウ」及ヒリオン府ノ佳人  
アリ。一千八百六十六年華族ニ列シ、男爵ニ叙セラル。

シ、  
ク井ン

トマス、デ、ク井ンシ一千七百八十六年生レ  
一千八百五十九年死ス商家ノ子ナリ。エトン大學及ヒオックス  
フォード大學ニ業ヲ修メタルノ後、久シカラズシテ文學ニ從事シ、最モ有名ナル英國喫

鴉烟者ノ懺悔ヲ倫敦雜誌ニ、サスピリア、デ、プロファンダスチブラツクウツ  
ド雜誌ニ掲載セリ。此甲論文ニ據レバ、著者曾テ鴉烟ノ奴隷ト爲リ、健康ヲ損傷セシト明  
カナリ。氏又シエクスピア及ヒポーー傳ヲ英國百科全書ニ掲載シ、又經濟論理  
ヲ著セリ。

ラスキン

シモン、ラスキン一千八百十  
九年生ル倫敦富裕ナル酒商ノ子ナリ。オックスフォードナルクラ

イヌツ、ナヤーチ大學ニ業ヲ修メ、一千八百四十三年ヲ以テ、始メテ オツクスフチ  
 ード大學卒業一學士ノ近世畫工論 著セリ。此書ノ出ルヤ、其文章ノ流麗優美  
 ナルト、其批評ノ大胆ナルトニ由リテ、忽チ世人ノ注意ヲ惹キ、其後歐洲大陸漫遊ノ際、繪  
 畫ノ批評ヨリ建築術ノ批評ニ一轉シテ、**建築術ノ七燈火** 及ヒ **ヴェニスノ石** 著  
 セリ。其他著ス所頗ル多シ。

史家傳記家

- コノツプ、サールウナール 一七九七生 一八七五死
- デグ井ツド、マツソン 一八二二生
- シエームス、アンソニー、フルツド 一八一八生 一七八八生
- サー、フランシス、パルグレーブ 一八六一死 一七九一死
- シヨーン、ギブソン、ロツクハート 一八五四死 一八五四死
- コスモ、インス
- スツリクランド女史 一八〇一生 一七九四死
- スタンホープ伯 一八〇五生 一七五五死
- シヨーン、ヒル、バートン 一八〇九生 一八一死
- シヨージ、ヘンリー、ルイス 一八一七生 一七八七死
- ヘンリー、トマス、バツクル 一八二二生 一八二二死
- シヨーン、カムベル卿 一七九一死 一七九一死
- チャールズ、ナイト 一七〇〇生 一七三〇死
- ロバート、ヅチーン 一七九八死 一七九八死
- ウナルター、フアークアー、フツク 一七九八生 一八七五死
- ロバート、チャムバース 一八〇二生 一七一死
- サー、シヨージ、コーンウナール、ルイス 一八〇六生 一八〇六死
- ウ井リアム、フチアス、スキーン 一八〇九生
- シヨーン、フチアスター 一八一二生 一七六死
- サー、セオドア、マーチン 一八一六生
- スターリング、マクスウェル 一八一八生 一七八死
- ゴールドウ井ン、スミス 一八二三生
- サミュエル、ローソン、ガーザナー 一八二八生
- シヨーン、モレー 一八三八生

小説家

- トマス、アドルフアス、ツロラツプ 一八一〇生
- ウ井リアム、ハウアード、ラツセル 一八二一生
- シヨージ、ウ井ルソン 一八一八生 一五九死
- ウ井リアム、ヘブウサース、ヂクソン 一八二一生 一八〇死
- ウ井リアム、スタアス 一八二五生
- シヨーン、リチャード、グリーン 一八三七生 一八三死
- ウ井リアム、エドウナード、ハートホー、レツキ 一八三八生
- フレデリック、マリアット 一七九二生 一八四八死
- シヨージ、ハーン、レインスフナード、シエームス 一八〇一生 一八〇死
- エーンズ、ワース 一八〇五生 一八二死
- サミュエル、ウチーレン 一八〇七生 一七七死
- ブロンテ女史 一八一六生 一五五死
- クレーク夫人 一八二六生
- エリザバス、ガスケル女史 一八一一生 一六五死
- アンソニー、ツロラツプ 一八一五生 一八三死
- シヨージ、ケレガ 一七九六生
- ウ井リアム、カールトン 一七九八生 一八九九死
- ダグラス、シヤロルド 一八〇三生 一五七死
- チャールズ、リーヴアー 一八〇六生 一七二死
- チャールズ、キンガスリー 一八一九生 一七五死
- ウ井ルキ、コリンズ 一八二五生
- シエームス、ハンチー 一八二七生 一七三死
- シヨージ、エリガット 一八二〇生 一八〇死
- シヨージ、マクドナルド 一八二六生
- サミュエル、ラヴァー 一七九七生 一八六八死

最近著述家

最近著述家

シヨ、ベニム 一八〇〇生 四二死  
 ゴーア女史 一七九九生 一八六一死  
 ウヰリアム、エチ、マクスウエル 一七九五生 一八五〇死  
 トマス、ヒューズ 一八二三生  
 ウヰリアム、アラック 一八四一生

學術記者

サ、テヅ井ツド、プリウスター 一七八一死 一七八八生  
 サ、ウヰリアム、ハミルトン 一七八八死 一八五八生  
 ウヰリアム、ヒューエル 一七九五生 一八六六死  
 ヒュー、ミラー 一八〇二死 一八〇二生  
 ウヰリアム、バツグランド 一七八四死 一七八四生  
 ダイオニシアス、ラードナー 一七九三死 一七八五生  
 サ、チャールズ、ライエル 一七九七死 一八七五生  
 シエームス、フアリア 一八〇四死 一八〇四生  
 ヘンリー、ロンゲヰル、マンカル 一八二〇死 一八二〇生  
 サミユール、スマイルス 一八二二死 一八二二生

此外モレル。マコシ。ウヰリアム、カーハンター。アレン、タムソン。サ、ジョセフ、ダルトン、フリーカー。シ

アン、マーシ女史 一七九八(？)生  
 シラルド、グリツフ井 一八〇三死 一八〇三死  
 チャールズ、ギツボン  
 シヤスチン、マツカーシー 一八三〇生

リチャード、ホエトリ 一七八七死 一七八七生  
 サ、ロテリツク、マキソン 一七九〇死 一七九〇生  
 メリ、ソマーヰ井 一七八〇死 一七八〇生  
 ウヰリアム、スミス 一七九二死 一七九二生  
 ギデオ、マンテル 一七八八死 一七八八生  
 ミカエル、フアラデー 一七五二死 一七五二生  
 リチャード、オーエン 一八〇四死 一八〇四生  
 チャールズ、ダーウ井 一八〇九死 一八〇九生  
 アレキサンダー、ベリン 一八一八死 一八一八生

ヨン、チンダル。ロスコー。ノーマン、ロツキヤ。サ、シヨ、ラボツク等アリ。皆最近學術記者中ノ録々々  
 ルモノト稱スベキナリ。

論文集、批評家等

シヨ、ウヰルソン 一七八五死 一七八五生  
 マーチノ、女史 一八〇二死 一八〇二生  
 シヨ、ベリン、コリア 一七八九死 一七八九生  
 ウヰリアム、ハウ井ツト 一七九五死 一七九五生  
 エドウ井、ケエスト 一八〇〇死 一八〇〇生  
 シヨ、スタリン 一八一六死 一八一六生  
 シヨ、ギルフ非ラン 一八一三死 一八一三生  
 フレデリツク、マソクス、ミューラー 一八二三死 一八二三生

詩人

トマス、フツド 一七九八死 一八四五生  
 レチシア、エリザベス、ランドン 一八二〇死 一八二〇生  
 シエリダン 一八〇八死 一八〇八生  
 ロバート、プローニング 一八一二死 一八一二生  
 フヰリツプ、シエームス、ベリ 一八一六死 一八一六生

最近著述家

アンナ、シエームソン 一七九六死 一七九六生  
 サ、アーサー、ヘルプス 一八〇七死 一八〇七生  
 ウヰリアム、マジン 一八四二死 一八四二生  
 ウヰリアム、エリス 一七九二死 一七九二生  
 アブラハム、ヘーウチード 一八〇三死 一八〇三生  
 メリ、カウデン、クラーク女史 一八一九死 一八一九生  
 サミユール、フヰリツプス 一八一五死 一八一五生  
 ウチルター、ウヰリアム、スキート 一八三五死 一八三五生

デヰ井ツド、マクベス、モイア 一七九八死 一八五二生  
 トマス、エード 一八〇二死 一八〇二生  
 バレツト 一八〇九死 一八〇九生  
 ウヰリアム、エドマンド、ストーン 一八一三死 一八一三生  
 シドニー、ゾーバル 一八二四死 一八二四生

最近著述家

二二八

- アレキサンダー、スミス 一八三〇生 同 六七死
- ウヰリアム、トム 一七八九生 同 一八四八死
- ヘンリー、ハート、ミルマン 一七九一生 同 一八六八死
- ハートリー、コルリツツ 一七九六生 同 一八九六死
- アラリツク、アレキサンダー、ワッツ 一七九九生 同 一八六四死
- リチャード、ヘンリー、ホーン 一八〇三生 同 一八四死
- ホートン男 一八〇九生
- チャールズ、マツケイ 一八一二生
- フランシス、アラウン 一八一六生
- アーサー、ヒツ、クラフ 一八一九生 同 一八〇死
- コヰントリー、バトマー 一八二八生 同 一八三死
- ダンテ、ガブリエル、ロセツチ 一八二八生 同 一八六死
- ウヰリアム、モリス 一八三四生
- ロバート、グヤナン 一八四一生
- キヤロリン、サウセー 一七八七生 同 一八五四死
- アライアス、プロクター 一七九〇生 同 一八六八死
- ジョン、クレーア 一七九三生 同 一八六四死
- ウヰリアム、マザーウエル 一七九七生 同 一八三五死
- ジョン、エドマンド、リード
- トマス、キツアル、ハーグ井 一八〇四生 同 一五九死
- マナナン、アブリアクアー、タツ 一八一〇生
- ロバート、ニコル 一八一四生 同 一三七死
- エリザ、クツク 一八一七生
- マツシユエー、アーノルド 一八二三生
- ジョラルド、マツシー 一八二八生
- ウヰリアム、アリンハム 一八二八生
- アルジャーノン、チャールズ、スウ井ンバイン 一八三七生

戯曲家

- サー、トマス、モーン、トールフアード 一七九五生 同 一八五四死
- リチャード、レラー、シエル 一七九一生 同 一八五死

- トマス、ラヴエル、ベツドーズ 一八〇三生 同 一四九死
- ギルバート、アホツト、エ、ベツクツツ 一八〇生 同 一五六死

- トム、テラー 一八一七生 同 一八〇死
- ロバート、ビー、ブル 一八二八生

- ウエストランド、マーストン 一八二五生

第三章

評家

マコーレー卿 史家兼批

マコーレー卿ハ十九世紀最大家ナリ

トマス、バビントン、マコーレー卿ハ、其巧妙ナル羅馬史詩ニ由リテハ、  
 叙事詩家トシテ卓越シ、又其論文ト貴重ナル英國史トニ由リテハ、英國散文ノ大  
 家トシテ當世ニ冠絶セリ。卿ハ實ニ十九世紀文學ノ最大家ナリ。左レバコソ、從來英國ニ  
 於テ、其筆力ニ由リテ華族ト爲リシ者ハ、只氏一人アリシノミナリキ。

マコーレー氏ノ先ハ、蘇國ヨリ出ツ。祖父ジョン、マコーレーハ、プレスビテリア教ノ宣教  
 師タリ。父ザカリ、マコーレー 一七六八年生 一八二八年死ス。ハ、熱心ナル奴隸廢止論者トシテ名アリ。  
 卿幼ニシテ穎悟非凡、三歳ノ時ヨリ斷エズ讀書ニ從事シ、種々ノ著作アリ。世人ヲシテ嘆  
 驚セシメタリ。左レド、是レ等ノ事ハ、拙著、少年鑑神童ニ詳記セルヲ以テ、姑ラク同

マコーレー

二二九

卿ノ少時

書ニ譲リテ、茲ニ之ヲ省ク、  
 一千八百十八年、卿十七歳ノ時、ケムブリツヂナルツリニチー大學ニ入り、翌十九年、ボムペイト題スル詩ヲ作りシガ爲メニ、大學長ヨリ賞牌ヲ受ケ、同二十一年夕時イブニングト題スル詩ヲ作りシガ爲メニ、亦同一ナル賞牌ヲ受ケ、同二十五年技藝士ノ學位ヲ受ケタリ。卿亦聯合討論協會員ト爲リシガ、此協會ハ、名ニ負フケムブリツヂ大學ノ穎才俊士ガ辨論ヲ戰ハセ、手並ノ程ヲ示サント集會スルノ場所タルニモ拘ハラズ、卿ト太刀打ヲ爲シ得ル者ハ殆ントナカリキ。此好評コソ則チ卿ヲシテ文學上ニ、政治上ニ、速ニ名譽ヲ博セシムベキノ階梯トハナリス。

ミルトン論

是レヨリ先キ、卿猶大學ニ在リシ日ヨリ、エトン雜誌、ナイツ、クチターターリ雑誌ノ寄書家ト爲リ、韻文ニ於テハアイヴリー及ヒチースピー等、又散文ニ於テハ、ウレー及ヒミルトンノ對話等ヲ始トシ、投寄シタル名文頗ル多カリシガ、茲ニ至リテ社會ニ最モ勢力ヲ有スルエヂンバラ評論雜誌社ノ招聘ニ應シタリ。是時ニ當リテ久シク埋没セシミルトン著羅甸文ノ基督教論新ニ發見セラレ、英文ニ翻譯セラレシカバ、前ノミルトン論

ノ部ヲ見ヨ又マコーレー卿ノ一千八百二十五年八月ヲ以テ、卿ハ有名ナミルトン論ヲ同雜誌上ニ連載シタリ。之ヲ卿ガ文學上ニ名譽ヲ得タル發動点トス。其文極メア榮麗ナリ。爾來二十餘年ノ星霜ヲ經過シ、卿益々經驗ヲ積ミ、風韻ヲ加ヘ、隨テ我ガ文体ヲ改良シタルノ後、自ラ此文ヲ虚飾ニ過ギ、雅致ニ乏シト評シ、之ヲ非難シタリ。然レトモ此文ノ始メテ世ニ出テシ時ニ當リテハ、世上ノ讀者、批評家ハ、爛然タル一新星ノ天上ニ顯ハレタルガ如キ感アリシトイフ。

衆議院議員ニ撰ハル

其後殆ント半歳、代言人トナレリ。然レトモ性來法律ヲ好マザルガ故ニ、暫時ニシテ之ヲ止メ、ホキグ黨ノ朋友ニ推サレテ破産委員トナリ。一千八百三十年、衆議院議員ニ撰ハル。當時改革論議場ニ喧シク。且ツ烈シカリシカバ、卿ハ此舌戰ニ意見ヲ開陳シ、忽チ第一流雄辨家ノ地位ヲ占メタリ。只惜ムラクハ、其言語單調ナルヲ以テ雄辨家タルノ資格ニ於テ欠クル所ナキニアラズ。之ヲチヤサム伯一千七百八十年生レ同七十八年死ス英國有名ナル政治家ニシテ雄辨家ナリ若クハハーグ前ニ在リノ如キ、天賦ノ雄辨家ニ比スルニ、卿ノ演説ハ、寧ロ目覺シキ政治學講義ト稱スベキニ似タリト。卿ハ此多忙ノ時ニ際シテモ猶平時ノ如クエヂンバラ評論雜誌ニ關係シ、卿始メマミルトン論ヲ草シテヨリ爾來二十年間同



リ。此書ノ世ニ顯ハル、ヤ、忽チ大方ノ意氣ニ投合シ、未タ四ヶ月ヲ出テザルニ發賣ノ數一  
 万三千部ノ多キニ達セリ。而シテ社會ガ此書ヲ感賞スルノ状態ハ恰カモギッボン前二ノ羅  
 馬衰滅史チ感賞シタル時ニ均シカリシトイフ。

卿自ラ其開卷ニ於テ述ヘテ曰ク。予ハシエームス二世ノ即位ヨリ、今現存スル人々ノ記憶  
 内ニ在ル時代ニ至ル迄ノ英國史ヲ編纂セント欲ス。其結構ノ大ナリシヤ知ルベシ。然  
 ルニ天卿二年ヲ假サズ。僅カニウヰリアム三世ノ崩御ニ筆ヲ留メシノミカ、殊ニ其末卷ニ  
 ハ欠章アリテ完璧ナル能ハザリシハ、惜ミテモ餘アル事トモナリ。卿ニシテ若シ數年ノ餘  
 喘ヲ保チ、相次テウヲートルローノ戦争ナボレオンが大敗シテセント、ヘレナ島ニ流王シヨ  
 ヲ三世ノ崩御ニ事一千八百二十年ニ在リシヨシ晩年明チ失ヒタリ至ル迄ノ顛末ヲ叙述シタランニハ、吾人ヲシ  
 テ更ニ一層面白キ英國史ヲ閱讀スルノ快樂ト利益トナ併セ得セシメシナラン、卿常ニ曰ク。

「叙事ニ於テハ特別ハ一般ニ優ルト。此書ハ此金言ヲ實踐シタル夫以テ、氣候ヤ、風景ヤ、服  
 飾ヤ、家内ノ生活ヤ、相共ニ華美ヲ紙上ニ加ヘ、正史ナシテ宛ナガラ小説ノ如クニ面白カラ  
 シメタリ。」

卿ノ名望

一千八百四十七年英國博物館長ニ、同四十八年グラスゴウ大學總長ニ、同年リンコン法  
 學院長ニ、同四十九年學士會員ニ、同五十七年佛國學士會院ノ外國會員ニ、同年普國學士  
 會院ノ外國會員ニ、同年ケムブリッジ大學監督長ニ撰ハル。

英國史第三  
四卷

一千八百五十五年、英國史第三第四ノ兩卷世ニ顯ハル。初メ第一二卷ノ世ニ顯ハレ  
 テヨリ無數ノ讀者ハ頭ヲ延テ續卷ノ發兌ヲ待ツ。所謂大旱ノ雲霓ヲ望ムカ如クナリシカ  
 ハ、今此二卷ノ出ルヤ、即日二万五千部ヲ賣盡シ、猶一万一千人以上ハ待チ構ヘシ書ヲ購ヒ  
 得サルニ失望シテ、其所有シ得タル者ノ幸福ヲ羨ミシトイフ。是キニ少年總監神童ニハマツキイ著  
 ニ二万五千部ヲ發賣シ云々ト記シタルド茲處ニハオ  
 リボーン著マコーレー傳ニ據リテ即日云々ト改ム

三卷  
議院議員ニ  
撰ハル

是レヨリ先キ、一千八百五十二年、蘇都エデンバラノ人民ハ、卿ノ名望ヲ慕ヒ、衆議院議員ニ  
 三撰セント企テシカハ、卿ハ一場ノ演說ヲモ試ミズ、一回ノ巡回ヲモ爲サルニ大多數ヲ  
 以テ當撰シ、蘇國ノ新聞紙ハ偶々限々ニ至ル迄、満足ノ意ヲ表セザルモノナカリキ。此頃ヨ  
 リ卿ガ四十年間、智力ヲ過勞シタルノ結果ハ、漸ク其身体上ニ顯ハレ、健康常ノ如キ能ハズ。  
 左レバ、英國史第三四卷ヲ發兌シタルノ後、同五十六年議員ノ職ヲ辭シテ專ラ攝生ニ勉メ



卿華族ニ列ス

同五十七年、文學上ノ功勞拔群ナルノ廉ヲ以テ華族ニ列シ、男爵ニ叙シ、ロスリー男爵ト稱ス。ロスリーハ卿ノ出生地ナリ。又貴族院議員ノ座席ヲ占メタリシガ、其後二年ヲ經、一千八百五十九年十二月二十八日ヲ以テ、僅ニ五十九歳ナ一期トシテ薨シヌ。卿、終生娶ラズ。故ニ子ナシ。

卿ノ遠逝

英國史第五卷

卿薨シテ後二年、英國史第五卷即チ未卷世ニ公ニセラル。抑モ同書第四卷ハ、筆ヲウヰリアル臨終ノ際ノ敘事ニ留メタルニ、第五卷ハ之ト連續セズ。其間ニ脱葉アル言フ迄モナシ且ツ同卷ハ一目シテ其既定稿ト未定稿トヨリ成レルヲ知ルベシ。然レドモ假令ヒ未定稿ナルニモセヨ、他人ノ既定稿ニ優レルヲ万々ナルヲ以テ、敢テ斧鑿ヲ加ヘザリシナルベツ、又脱葉アリトモ、拙筆ヲ以テ之ヲ補ハンヨリハ、寧ロ其儘ニ置クノ優レルニ如カズトノ考案ヨリ碎片ノ書ヲ發見セシナラン。

同書ノ梗概

此貴重ナル書冊ハ、其第一卷第一章ニ於テ、簡單ニ、且ツ巧妙ニ、英國上世ヨリ十七世紀ノ中葉ニ至ル迄ニ就テ觀察ヲ下シ、クロムウエルガ社會ノ中心点タルノ時代ニ及ヒテ、漸

ク觀察ノ範圍ヲ廣クシ、漸ク精細ノ度ヲ加ヘ、興味ヲ添ヘタリ。第二章ニ於テハ、チャールス二世ノ穢醜ナル治世ヲ描寫ス。第三章——卿ノ歴史ノ最モ特徴トスベキモノ——ニ於テハ、一千六百八十五年ニ於ケル人口、歳入、文武官、貧富ノ度等ヨリ農工商業、學術、技藝、宗教、教育、道路、茶店ノ模様ニ至ル迄——簡單ニ言ヘハ、スチユアト家ノ治世ニ於ケル英國ノ事態ニシテ、從來ノ史家ガ注目セザリシ所——ヲ描寫ス。而シテ卿ハ是レ等ノ事項ヲ叙述スルニ、異常ナル觀察力ヲ以テ、小説、演劇、繪畫、地圖、詩歌、日記、書翰等百種ノ根源ヨリ材料ヲ集メタルモノニシテ、其勉強忍耐ノ程左コソト思ヒ遣ラル、ナリ。備以上ノ三章ハ、讀者ヲ喜ハシムベキ小引トナリタルノ後、第四章ニ至リ、チャールス二世ノ崩御ト共ニ本書ノ本旨ニ遷ルナリ。

卿ノ韻文

卿ノ韻文中ノ重モノナルモノハ、(一)少年ノ際ニ英佛史ヲ讀ミテモノセシアルマダ西班牙トノ戰ヲ詠セ(二)アイブリ——戰前ニ記セシ單ニリグ井トイヒシハ此詩ノ事ナリトイヘル二箇ノ活潑ナル歌曲、(三)屢々上文ニ記セシ羅馬史詩是レナリ。羅馬史詩ハ、四箇ノ史詩即チホラチアス、ユクルス羅馬ノ勇將ホラチアス、ユクルスが死戰シテエトルリアノ兵ヲ襲キシ様ヲ詠シタルモノナリレシラス湖ノ戰紀元前四百九十八年羅馬人が羅馬人ヲ敗リシ時ノ戰ヲイフナリヴァー

シニアス羅馬ノ平民黨ガ貴族黨ヲ罵リシ詩ナリカピスノ豫言是レナリ。此四箇ノ史詩ハ、卿ノ詩才ヲ以テ羅馬ノ古史詩ヲ改作セシモノコシテ、字々句々皆金玉ナラザルハナク、此種ノ詩中、之ニ優ルモノアルベカラザルナリ。

#### 第四章

#### 學家

カーライル一千七百九十五年蘇國ケムブリ州ニ生レ一千八百八十一年死ス——史家兼哲

カーライルノ特色

凡ソ英國文學ノ大家中ニ就テ、トマス、カーライルホド其著作上ニ歴然タル特色ヲ呈セシモノハアラズ。氏ノ著作ハ實ニ吾人ノ意表ニ出テ、吾人ナシテ其新奇ナルニ驚クト同時ニ覺エズ愉ト呼ビ、快ト叫ハシムルモノナリ。是レ一ニハ氏ガ天才ノ然ラシムル所ナラントハイヘド、又一ニハ氏ガ獨逸文學ノ淵奥ヲ究メ、深ク其大家ノ思想ニ感染シ、其文体ノ特質ヲ吸取シタルノ致ス所タラズンハアラザルナリ。

氏ノ少時

氏ハ農夫ノ子ナリ。父母共ニ誠實ニ、信心ニ、敏捷ナリシカバ、氏其美性ヲ遺傳シテ亦此三者ヲ兼備セリ。少時郷里ノ學校ニ於テ、其業ヲ卒ヘタルノ後、エデンハラ大學ニ入りテ

レスリー一千七百六十六年生レ一千八百三十二年死ス蘇國ノ數學家、理學家ナリニ就テ、熱心ニ數學ヲ修メ、又一時ノ間ハフアイフシ一千八百六十六年生レ同四十八年死ス英國ノ政治家ナリノ學校ノ數學教師ト爲リ、一千八百二十三年チヤールス、ブツラー一千八百六十六年生レ同四十八年死ス英國ノ政治家ナリノ師傳ト爲レリ。是レヨリ先キ、氏ノ父母ハ、氏ヲ僧侶タラシメント望ミシカド、氏ハ之ヲ嫌忌シ、茲ニ至リテ、遂ニ文學社會ニ入ルコトニ決セリ。氏ガ後年同社會第一流ノ人ト爲リタルノ端緒ハ、蓋シ此時ニ開ケルナリ。

氏始メテ著作ヲ公ニス

左レバ、氏ハ五年以前ヨリ頻リニ著作ノ準備ヲ整ヘタリシガ、ブツラーノ師傳ヲ囑託セラレタルノ年ニ、愈々之ニ從事シ、職務ノ餘暇ヲ以テ、ブルースターノエヂンハラ百科全書中ニ在ルモンテスキュ一千六百八十九年生レ一千七百五十五年死ス佛國ノ法律家ナリ、モンテーヌ一千七百三十二年死ス佛國ノ哲學者ニシテ、論文家子ルソン一千七百五十八年生レ一千八百五年死ス英國有名ナル海軍大將ナリ、兩ピット老ピットハ一千七百八十八年生レ同七十八年死ス小ピットハ一千七百五十九年生レ一千八百六年死ス父ナル政治家ナリノ小傳ヲ著ハシ、レゾンドル一千七百五十二年生レ一千八百三十三年死ス佛國ノ幾何學者ナリノ幾何書ヲ翻譯シ、又キヨテ一千七百四十九年生レ一千八百三十二年死ス獨逸ノ著述家ナリノヴ井ルヘルム、マイステル小説ノ名ナリ獨逸文ヲ翻譯セリ。學史ノ部ニ詳ナリノ譯セリ。ヴ井ルヘルム、マイステルノ翻譯ハ氏ガ思想ノ將來ノ方針ヲ指示セルモノナレバ、前數書ニ比スルニ、更ニ一層緊要ナリトス。

ヴ井ルヘルム、マイステルノ翻譯

シレル傳

一千八百二十五年シレル傳ヲ發表ス。シレルハ一千七百五十九年生レ一但シ數年前ヨリ倫敦雜誌ノ數號ニ散記セルヲ一括シ、増補シタルモノナリ。之ヲ獨逸思想ニ接枝セシ蘇國稱樹ノ第二結果ト爲ス。又氏ハ此年ヲ以テ妻ヲ娶レリ。氏ガSpecimens of German Romances(獨逸文學ノ雛形)ヲ著ハセシモ亦此頃ノ事ナリ

パインス論

是レヨリ數年ノ間ハ、ダムフリークスノ西北十五哩許ニ當レル靜閑ナル一小地クレーゼンアツトツクニ安居シ、諸雜誌ノ原稿ヲ草セリ。中ニ就テ最モ有名ナルチエヂンバラ雜誌ニ於ケルキヤラクタリスチツクス及ヒバーンス論前ニ在リハ、毎季發刊外國雜誌ニ於ケルギヨテ論トス。氏ガパインスヲ評スルヤ、其論公平ニ、其眼光能ク真正ノ價值ヲ看破セリ。

サーター

然レドモ、當時最傑作ト稱スベキハサーター、リサーター、補註者補註セナラン。サーターストハ、本文ニ解釋スル如クPatcher Reatched 即チ同書ハ斬新氣拔ナル文体モテフサクテ一千七百六十二年生レThe Tailor none over トイフ事ニテ蘇國古歌ノ名ナリ。獨逸ノ哲學者ナリ。超絶主義ヲ解釋シタルモノニシテ、博士トユツラエルスヅロツク書中ノ主人種々ノ事ヲ論スルナリ。ノ口ヲ假リテ、世人ガ習俗ト虚偽トニ掩ハレテ、人間界ニ隱伏セル神聖ナル觀念ヲ認識シ能ハザルヲ譏レルナリ。左レド其主旨斬新ニ、其文体珍奇ナルヲ以テ、倫

教ノ書肆ハ其原稿ヲ一閱スルモ、狐疑躊躇シテ之ヲ出版セントイフ者ナク、一千八百三十三年ヨリ翌四年ニ至ル迄ノフレザー雜誌フレザーハ蘇國ノ地ナリニ連載シテ辛フシテ之ヲ世ニ公ニセルヲ得タリシ程ナリキ。其後、氏ノ友人エマーソン米國文學史ノ部ヲ見ヨガ之ヲ米國ニ再版スルニ及ヒテ世人ハ始メテ其價值ヲ認め、暫時ノ間ニ三万部ヲ賣リ盡シタリトイフ。

佛國革命史

一千八百三十七年ハ、氏ガ文學的生涯ノ中心点トス。何トナレバ其第一ノ傑作佛國革命史ハ此年ヲ以テ世ニ顯ハレタレバナリ。同書ハ、從來ノ歴史ト全ク其編纂ノ法ヲ異ニシ、一種特別ナル斬新ノ筆法ヲ用キ、讀一讀吾人ヲシテ宛ナガラ現場ニ在リテ細カニ實況ヲ觀察スルノ念ヒアラシムルノミニ止マラズ、其敘事明瞭ニ、且ツ快活ナルヲ以テ、三卷ノ長篇モ猶短キヲ憾マザルヲ得ザラシムルナリ。抑モ歴史ノ種類夥多シト雖モ其言フベカラザルノ妙味ヲ帶ヒ、讀者ヲ感動スルノ力ヲ有スル者ヲ譽レバ、必ラス指ヲギツボン前ニ在リ羅馬衰滅史ノ著マコーレー前ニ在リ英國史ヲ著スニ屈スルナルベシ。而シテ佛國革命史ノ妙味、其讀者ヲ感動スルノ力ハ、羅馬衰滅史及ヒ英國史ト其趣ヲ同フセズシテ、毫モ二史ニ讓ラズ。カーライルノ如キハ實ニ非凡ノ大家トイフベキナリ。

中間ノ小著

佛國革命史世ニ出テ、ヨリ、爾來第二回ノ大著作クロムウエ  
ルノ書翰及  
ヒ談話ガ現ハル、迄ノ八年間ニ、氏ハ左  
ノ數書ヲ著作セリ。

獨逸文學 近世歐洲ノ革命 英雄論一千八百四  
十年發刊 平民主義一千八百三  
十九年發刊 既往

現在一千八百四  
十三年發刊

第二回ノ大著作トハ何ソ。クロムウエルノ書翰及ヒ談話、附解釋是レナリ。同  
書ハ著者ガ非常ノ勉強ト忍耐トヲ以テ、各異ノ源ヨリ數多ノ材料ヲ採集シタルモノニシテ  
讀者ヲシテ一讀古今獨歩ノ英雄ノ言語文章ヲ味ヒ、其驚咳ニ接スルノ感アラシム。然レド  
モ同書ヲ見テ、單ニクロムウエルノ書翰ト談話トヲ編纂シタルニ過ギズト爲ス者ハ、眞ニ  
同書ヲ知ル者ニアラザルナリ。夫レク氏ノ書翰ト談話トハ則チク氏ノ書翰ト談話トニ相違  
ナシ。然リト雖モ、著者ガ謙遜シテ「解釋」ト稱スルモノト、書翰談話ヲ整列シタルノ方  
法トハ、カーライルノ史傳文体ノ燦爛タル雛形ニアラズシテ何ソヤ。著者ガク氏ノ肖像ヲ  
畫キ、其ダンバー蘇國ノ地ナリ同地ノ戦ニク氏  
蘇軍ニ勝テ蘇國ヲ一統セリノ戦ヲ寫スヤ、恰カモ佛國革命史ニ於テ、ミラボ  
ー一千七百四十九年生レ同九十  
一年死ス佛國ノ革命黨ナリマリ、アントアチット一千七百五十五年生レ同九十三年斬ニ  
處セラル佛土路易十六世ノ皇后ナリヲ畫キ、若

クハバヌナル巴里有名ナル舊城ナリ當時  
牢獄トシテ用非ラレタリ砲撃ノ狀、巴里婦女子ガヴエルサイニ宮ヘト太鼓ニ連レ  
テ進行スル狀ヲ寫シタルト優劣アルコトナシ。尤モクロムウエルノ性行ハ、曇キニレ、ハ  
シト前ニ  
在リハンチー前ニ  
在リノ隱語スル所ナキニアラザレド、カーライルガ筆ヲ執ルニ及ヒテ、  
始メテ世人ノ汎子ヲ認識スル所ト爲レリ。カーライルハ實ニ文學上ノクロムウエルト稱ス  
ベシ、最モ熱心ナル精神ヲ以テ二百年來ノ妄想ヲ打破シ、誤謬ヲ訂正シタルノ様ハ、ク氏  
ガ堅牢鉄壁ノ心身ヲ以テ當時ノ惡弊ヲ一洗シ、社會ヲ改良シタルノ様ト能ク相符合セリ。  
蓋シク、カニ氏ハ眞正ノ勇敢ナルモノヲ通有シ、甲ハ此勇敢ノ爲メニ劔頭ヲ鋭クセラレ、乙  
ハ此勇敢ノ爲メニ筆端ヲ利クセラレタルナリ。

「晩年小册

二千八百四十八年ハ、不祥ヲ極メタル年ニシテ、歐洲各國到ル處王位ノ動搖ト、人民ノ紛  
擾トヲ見ザルハナシ。カーライル是ニ於テラズビー、カムフレット  
十年發刊晩年小册子一千八百五  
十年發刊ヲ草シテ、將來ヲ預言  
シ、嘲弄的諷刺的ノ語法ヲ以テ佛國ノ重モナル政治家ト其制度トヲ嚴シク攻撃シ、其大人  
ノ徒ニ誇大中虛ナルト、小人ノ卑屈無氣力ナルトニ對シテ骨髓ニ貫徹スベキ程ノ鞭撻ヲ加  
ヘタリ。

ジョンスタ  
リンケ傳

ジョン、スタリングトイヘル人アリ。前ニ論文家トシテ批評家トシテ、名聲ヲ博シ一時ノ  
 間アゼニアム雜誌ノ主筆タリシモ、不幸ニシテ早ク異郷ノ客ト爲リタリシガ、其師友タル教  
 會執事長ヘア前ニ在リスタリンケ傳ヲ著ハセリガスタリントンノ傳記ヲ叙述スルノ方法甚宜シキニ稱ハザリ  
 シカバ、スタリンケハ一時教師タリシモ元來從前ノ宗教思想ニ束縛セラレザル人ナリシニ由リヘア之ヲ非難シタルナリカーライルハ遂ニジョン、スタリン  
 グ傳ヲ著シ、之ヲ世ニ公ニセリ。左レハ固陋近眼ナル宗教家輩ハ之ニ非難ヲ試ムルナキ  
 ニアラザリシカド、達觀ノ人ハ思ハス愉快ト呼ビ、快ト叫ビタリキ。

フレデリッ  
ク大王傳

爾來、氏ハ概チチエルシーリミツドルセツニ退隱シ、筆ヲ執リテ、第三即チ最後ノ大著作フレ  
 デリツク大王傳ヲ草セリ。抑モ氏ガ此大著作ヲ爲スニ當リ、其主人公トシテ此嚴格ナル  
 軍人フレデクヲ撰ヒシ所以ノモノハ、王ヲ真正ノ大人ナリト信シタルニ由リテ然ルニ非ズ。王  
 ガ時人ト異ナリテ妄誕者、誇大者タルノ舉動ヲ爲サザリシニ由リテナリ。フレデリック及ヒ  
 ヅナルテール一千六百九十四年生レ一千七百七十八年死ス佛蘭ノ哲學者ニシテフレデリックノ朋友ナリハ十八世紀ノ言語動作ノ雛形ナレバナリ。  
 此書ノ第一第二兩卷ハ一千八百五十八年ヲ以テ、世ニ公ニセラレシガ、此兩卷ニ於テハ、ブ  
 ランデンブルグ家及ヒホーヘンツワルン家二者共ニ普王ノ家系ナリノ系譜ヨリ説キ起シ、一千七百四十年

噪暴ナル老王フリドリッヒ、グセルヘルム一世ノ崩御ニ及ホシ、畢竟大王ノ傳記ノ冒頭ヲ  
 ルニ過ギザルナリ。其後、氏ハ七年戰一千七百五十七年ニ始リ同六十二年ニ終ルノ重モナル戰場ヲ  
 視察シテ、續卷ノ材料ヲ集メ、而シテ第三卷ヨリ第十卷ニ至ル迄ノ七卷ヲ草セリ。此書ハ之  
 佛國革命史ニ比スルニ、稍々劣等ニ位スト雖モ、然レドモ、時ニ著者特得ノ光輝ヲ放チ、  
 人ヲシテ手ニ卷ヲ釋ツル能ハザラシムルノミカ、毎紙能ク大王ノ真相ヲ描寫スルノ点ニ至  
 リテハ、クラレンドント雖モ、ギツボント雖モ、將タマコーレト雖モ、其他凡テノ大史  
 家ト雖モ、三舍ヲ避ケザルヲ得ザルナリ。

晩年我が少壯ノ時ヨリ記憶スル所ヲ集メテレミニスセス記臆錄レミニスセスヲ著ハシ、詳密ニ且ツ快活ニ、我カ父  
 我カ妻、及ヒシエフリー卿前ニ在リ以下、我カ文學ノ友ノ性行ヲ叙述セリ。同書ハ氏ノ死後  
 久シカラスジテフルツド前ニ在リ之ヲ發兌シタリ。

〔記臆錄〕

第五章

チャールズ、デッケンズ 一千八百十二年ボーツマス港ニフレル白七十年死ス 及ヒ  
ウヰリアム、メーキピース、サカレ 一千八百十一年即  
度カルカッタニ生  
レ同六十  
三年死ス 最近小説家中ノ兩雄

(一) デッケンズ

英國最近ノ  
二大小説家

最近英國ニ二大小説家アリ。遠ク群小ノ上ニ超絶セリ。而シテ孰レヲ優トシ、孰レヲ劣ト定ムルコト能ハズ。ソモ此二人ヲ誰レトカスル。デッケンズ及ヒサカレ一是レナリ。今先ツデッケンズノ傳記ト著書トニ就テ畧陳シ、次ニサカレ一ニ及ホサン。是レ甲ハ世上ニ名ヲ知ラル、コト乙ヨリモ數年早カリシヲ以テナリ。

デッケンズ  
ノ少時

チャールズ、デッケンズ ハジヨン、デッケンズノ子ナリ。其生ル、ヤ、父ガ海軍主計課員トシテボーツマス港ニ寄寓セシ時ニ在リト雖モ、未ク幾何モ經ズシテ、父ハ議員撰舉復命官ニ轉任シ、倫敦ニ移リタルヲ以テ、氏モ亦倫敦人トハナレリ。是レ其小説家トナルニ最モ好都合ナリシナリ。稍長スルニ及ビ、父ノ勸誘ニ從ヒテ暫ク、代言人ヲ業トシタリシモ、元來此業ヲ甚嫌忌セルニ由リ、忽チ之ヲ止メテ我カ好ム所ニ就ケリ。

氏新聞ニ關  
係ス

左レバ、一時ノ間ツル、サン新聞ニ從事シタルノ後、同社ヲ去リテ更ニモーニング、クロニクル新聞ノ探訪者ト爲リ、傍ラ文筆ヲ練リテ スケッチ、ス、ダイ、ボス、ボストハ氏ノ姉モセスノ  
名ヲ變シタルモノナリ ボス草案、言行録 偶々クロニクル新聞ノ掲載スル所ト爲レリ。

ピクウ井ツ  
クハーパー  
ス

左レド氏ガ社會ニ名ヲ知ラレタルハ、實ニ無双ナルピクウ井ツク、ハーパーズ發刊ノ時ヨリス。同書ハ氏ノ筆ニ成リ、且ツ狂畫工シトマーノ畫ヲ挿ミタルモノニシシ、頗ル時好ニ投合シ、氏ノ名ヲ高カラシメリ。

最傑作ニヨ  
ラスニツク  
ルビ一及ヒ  
自餘ノ著書

次テニコラス、ニツクルビート題スル小説世ニ顯ハル。同書ハ巧ニ近世英國社會ノ真相ヲ描寫シタルモノニシテ、氏ノ最傑作ナリトイフ。又暫時ノ後ニ發兌セラレテオリヴァー、ツウ井ストハ、倫敦下層社會ノ情態、其惡弊ヲ描寫シ、其能ク眞ニ迫レルノ点ニ於テデュフラー 前ニ在リロビンソン  
漂流記ノ著者ナリ ト相拮搦スベシ。又マスター、ハムフリーズ、クロツクト題スル週刊雜誌ヲ發兌シ、内ニ舊奇ノ店。バーナビー、ラツゲナドアリ、時ニ一千八百四十年ナリ。

氏ノ米國行  
井ニ二新著

同四十一年米國ニ航シ、同地方ヲ漫遊シテ非常ニ歡迎セラレ、歸テニ小説即チ米國流

通手形、マーチン、ナヤーマルウ井ツトヲ著シ、米人ノ特別ナル生活性行ヲ寫セリ。左レド其描寫ノ法頗ル苛酷ニ過キタルガ如シ。

伊國行井ニ新著

同四十四年伊太利ニ到リ、滿一年滞在シタルノ後、歸リテ日刊新聞ヲ創設シ、伊太利土

産ト題スル一欄ヲ筆セシガ、既ニシテ斯ル真面目ナル文章ノ己レニ適好セザルヲ悟リシ

カバ、之ヲ棄テ、復タ作話ニ移リ、ドムビー、アンド、サント題スル傲慢ニシテ富

豪ニ誇レル商人ノ一話、デヴ井ツド、カツパーフ井ールドト題スル著述家トシテ名

聲ヲ得ント汲々スル少年文學者ノ一話、寂シキ家ト題スル訴訟ノ爲メニ不幸ノ地位ニ

陥リタル一話ヲ著シ百万ノ讀者ヲ満足セシメ、殊ニデヴ井ツド、カツパーフ井ールドノ如

キハ、著者晩年ノ最傑作ト頌讚セラレタリ。

少年英國史

デヴ井ツド、カツパーフ井ールドノ草案ヲ畢リタルノ後、週刊雜誌ハウスホルド、ワーツ

ノ持主ト爲リ、オール、ゼ、イーア、ラウンドト題號ヲ改メ、而シテ氏ハ其中ニ少

年英國史ヲ載セタリ。同書ハ英國ノ進否貧富ニ就テ面白ク叙述セルモノナリ。氏又「寂シ

キ家」脱稿ノ後艱難時ト題スル同盟罷工ノ一話ヲ前記ノ雜誌ニ載セタリ。

自餘ノ著書

其後、一少女ガ我が私慾ノ奴隷ト爲リタル、而カモ負債ノ爲メニ獄裏ニ呻吟セル父ニ孝養

ヲ盡スノ一話ヲ著シテ、之ヲ *Little Dorrit* ト名ケ、又佛國革命ノ恐シキ様ヲ寫セル *Tale of Two Cities* (兩都談)

*Our Mutual Friend* (互相ノ友) トノ著作アリ。又是レヨリ先

キ、一千八百四十三年以來エ、クリスマススカロル。ゼ、ナヤームス。ゼ、クリケ

ツトオン、ゼ、ハースノ如キ、基督降誕祭譚ヲ續々發刊シ、又エドウキン、ヅルツド

ヲ草シテ未タ稿ヲ全フセザリシニ、偶々病ヲ死セリ。

(一) サカレ

サカレノ少時

「虚榮市中」英國ノ凡俗ノ著者トイヘバ、其サカレタルヲ知ラザル者ハ殆ントナ

カルベシ。サカレハ東印度商會員ノ子ナリ。カルカツタニ生レタルモ、夙ニ英國ニ歸リテ

ナヤーマー、ハッス學校ニ入り、又ケムブリツチ大學ニ轉シ、未タ業ヲ卒ヘザルニ、退キテ

數万圓ノ財産ヲ繼續シ、畫工ト爲ラント欲シテ、羅馬ナル繪畫展覽室若クハ獨逸各市都殊

氏始メテ雑誌ニ關係ス

ニワイマール同室ニ行キテ研究スル所アリタリ。豈關ランヤ、此研究ハ氏ヲ畫工タラシムルノ豫備トハナラデ、小説家タラシムルノ豫備トナラントハ。是時ニ當リテ、偶々其財産ノ大半ヲ失ヒシカバ、必要ノ爲メニ國ニ歸リテフレザー雜誌社ニ入り、月々ゼ、ホツガーナー、ダイアモンド。巴理要畧。太鼓録。愛蘭要畧。及ヒ婚姻ニ由リテ富ヲ得ントスル愛蘭人ノ一話ペーリー、リンドン等ヲ作レリ。其頃氏ノ著作ハ未タ世人ノ注意ヲ惹ク程ノ場合ニ至ラザリシカド、前ニ在リシヨ、スタリング如キハ、既ニ氏ニ將來ノ望ヲ屬シタリトイフ。

氏ボンチニ關係ス

氏次ニボンチニ關係シ、シエームス日記。ゼ、スノブ、ペーパーズ等ヲ著ス。一千八百四十六年有名ナルカフニエール、フエール虚榮市中社會ニ顯ハル。同書ハ衆目ノ視ル所、氏ノ第一傑作トイハサルベカラズ。同書出テ、氏ノ名始メテ天下ニ轟ケリ。其主人公ハベツキ、シヤ「プト名クル伶俐無節操ナル女戸主ニシテ、頻リニ流行ヲ街ハントシ、智アリテ徳ナキ婦人ノ代表者タリ。又之ト全ク其性質ニシ、靜穩ニ、懇篤ニ、且ツ可憐ナルモ、稍々遲鈍ナルアメリカ、セドリ嬢ヲ以テ徳アリテ智ナキ婦人ノ代表者ト爲セリ。

アサー、ペンデンニス傳

同四十九年、第二ノ傑作アサー、ペンデンニス傳出ツ。而シテ著者ハ其主人公ペンデンニスニ由リテ、近世ノ風潮ニ左右セラル、過失欠点多キ人ヲ顯ハシ、其母ペンデンニス夫人ト、ローラ嬢サト過ギモノナケラ後ニペンデンニスノ妻ト爲ルトハ、亦當世婦人ノ性質ヲ寫シ得テ妙ナリ。

十八世紀頓智家傳

同五十一年十八世紀英國頓智家傳ト題スル六種ノ傑作タル書冊ヲ著ハシ、スウキフト前ニポーア同アデソン同スチール同ホガース六十四年死ス英國ノ畫工彫刻師ナリ

ヘンリー、エスモンド傳

前ニ六氏ノ事ヲ叙述ス。又同書ノ續稿トモ稱スベキヘンリー、エスモンド傳ヲ著ハセリ。此間ニ又アサー、ペンデンニス出版貴家備忘録ニウカムスヲ月々發刊シ、一千八百五十五年ニ至リテ全ク其局ヲ結ヘリ。

四人シヨ

氏曩キニ頓智家傳ヲ公ニシ、頗ル世上ノ喝采ヲ博シタルヲ以テ、復タ此種ノ書ヲ著ハサント欲シ、遂ニ四人シヨシテ草シテ後ニ之ヲコーンヒル雜誌ニ掲載セリ。同書ハ獨化シタル英國帝室ジョージ二世獨逸ハノーヴァーア入りテ英王ノ位ヲ嗣ク左レド英語ニ通セサル程ノ人ナリ故ニ其宮廷ハ自ラ化シテ獨逸風トナレリ茲ニ四人シヨシトイフハ暗ニジョージ一世ヨリ同四世迄ノ四人ヲ指シノ暗黒ノ方ヨリ觀察ヲ下セルモノナリ。一千八百五十七年又ヴァーシニア人ヲ草シ、ジョージ二世ノ御宇、英國社會ノ真相ヲ寫シ、當時ノ文人ノ心性ヲ畫ケリ。同五十



コリンヒル 八年コリンヒル雜誌ノ發刊スルヤ、氏之ガ發行人ト爲リ、ラヴエル、ゼ、ウ井ドワ  
ト題スル短小説。ラウンドアバウト、ペーパース等ヲ之ニ載セタリシガ、惜ム  
ベシ、一千八百六十三年ノ基督降誕祭ノ前夜ニ不意ニ此世ヲ去レリ。

### 第六章

テニソン卿

一千八百九年リン  
コリン州ニ生ル

詩人

テニソンハツマービー總牧師ノ第三子ナリ。二兄ヒチヤールス、テニソン及共ニ詩人タリ。然  
レドモ遠ク氏ニ及ハザルナリ。氏夙ニケムブリツテナルツリニチー大學ニ業ヲ修ム。一千  
八百二十九年ニ在學ノ日、ナムバクツナムバクツハ阿非  
利加ノ開市ナト題スル無韻詩ヲ草シ、賞牌ヲ得タ  
リシコアリ。然レドモ人ヲシテ望ヲ將來ニ屬セシムベキ程ノ名作ニハアラザリキ。之ヲ氏  
ガ詩人トシテ社會ニ出ルノ第一歩トス。

詩集

翌三十年テニソン詩集始メテ世ニ顯ハル。同集中ニハ「圍地中ナルマリアナ」ク  
ラリベル。オリアナノ歌曲ナドアリテ、末頼モシキ年少詩人ガ稽修業中ナルヲ証セ  
リ。惜カナ、世人ノ爲メニ殆ント齒牙ニ掛ケラレザリキ。左レド、氏ハ此失敗ニ挫折セズ、

同三十三年ヲ以テ詩集第二卷ヲ發兌セリ。同集中ノ詩ハ其思想トイヒ、其文体トイヒ、前  
者ニ比スレバ、頗ル上達ノ徵候ヲ呈シタリト雖モ、亦批評家ノ酷評ヲ蒙レリ。噫々氏ニシ  
テ若シ聊カ堅心ニ欠クル所アリタランニハ、此際氣力ヲ阻喪シ、大家ト爲ルノ望ヲ絶チタ  
ランモ謀リ知ルベカラザルナリ。

氏始メテ喝  
采ヲ博ス

夫レ物質的文明ノ弊ハ、利益ノ一方ニミ趨リテ、卑劣野鄙ニ陥ルニ在リ。詩人タラン者  
ハ、斯ル俗氣滿々タル人々ノ想像力ニ滋養ヲ與ヘテ以テ其心志ヲ高尚ナラシメザルベカラ  
ズ。テニソン常ニ此思想ヲ胸裏ニ蓄ヘリ。故ニ誹謗ノ聲、耳邊ニ轟クモ、毫モ之ガ爲メニ  
素志ヲ變スルコトヲ爲サズ。工夫ニ工夫ヲ累テ、訂正ニ訂正ヲ加ヘテ「ロツクスリー」書  
院。園丁ノ娘。レデー、クラ、ヴェレ、デ、ヴェレ。モルト、ヅ、アーサー。  
ゴヂヴァア等ノ如キ名作ニ九年ノ星霜ヲ費シタルノ後、一千八百四十二年ヲ以テ、詩集二  
卷ヲ公ニシ、始メテ詩人社會ニ全勝ヲ博セリ。

皇女ノ詩

次ニ一千八百四十八年ヲ以テ皇女ト題スル無韻詩ヲ著ス。此詩ハ相像的史詩ニシテ其妙  
言フベカラズ。一千八百五十年ウヲ「ヅウニス」前ニ死スルヤ、詩職ノ冠ハ氏ノ手ニ落

第一ノ傑作

ナタリ。氏詩職ニ任シテ後、久シカラズシテウヰリントンノ死ヲ悼ムノ歌ヲ作リ  
 又同五十五年ヲ以テ大木槌及ヒ自餘ノ諸詩ヲ著シ、同五十九年ヲ以テ氏ノ第一ノ傑  
 作ト稱スベキ史詩王ノ短歌。イーニツド。エレーン。ヴ井ヴ井ーン等ヲ著シ、  
 同六十四年ヲ以テエノツク、アーデン。エールマース、フ井ールドヲ著シ、爾  
 來メリー女皇。ハロルド。孟等ノ著作アリ。同八十三年華族ニ列シ、男爵ニ叙ス。  
 而シテ今現ニ宇宙第一ノ詩人ト稱セラル。

氏華族ニ列ス

著者曰ク。本書一旦千有餘頁ノ大部ト爲シタルモノヲ、倉卒ノ際ニ縮小シタルガ故ニ、  
 杜撰ノ廉モ少ナカラザルベク、殊ニ甲ニ密ニシテ乙ニ粗ナルガ如キノ不都合モアラン。  
 讀者請フ寛恕セラレヨ。予ハ他日ヲ待チテ、詳密精撰シタル英國文學史ヲ世ニ公ニシ、  
 以テ所謂「埋メ合ハセ」ヲ爲スベキ心得ナリ。

### 英國文學史 畢

## 英國文學史附錄

### 米國文學史

北米合衆國ハ、開國以來日猶淺シト雖モ、文化駁々トシテ長足ノ進歩ヲ爲シ、隨テ文學  
 ノ大家陸續トシテ世ニ出テ、著書ノ公ニセラル。モノ汗牛充棟管ナラズ。故ニ其詳細ヲ  
 叙述シタランニハ、自ラ大部ノ書ト爲ルベキヲ論ヲ待タザルナリ。然レドモ著者ガ文學  
 史ヲ編纂スルノ趣旨ハ、希臘羅馬ノ古昔ヨリ脈絡ヲ引キテ、希臘羅馬文學史ハ、英、獨、佛、  
 既ニ發見シタリ諸國ニ及ホシ、普チク泰西ノ文學史ヲ叙述スルヲ旨トシ、一國ニ偏スルヲ旨トセザルガ  
 故ニ、米國文學ノ如キ、僅ニ英國文學ノ一分派タルニ過ギザルモノハ、深ク之ヲ考究ス  
 ルノ餘地ナク、遺憾ナガラモ僅ニ文學大家ノ小傳ヲ掲ケテ、其一斑ヲ窺フニ留メ置カ  
 ザルヲ得ザルナリ。讀者幸ニ此附錄ノ簡畧ナルヲ咎ムルコ勿レ。

明治二十四年十月

著者誌



以上散文

此他獨逸、西班牙、瑞典、丁抹、及ヒアングロサクソンヨリ翻譯セルモノ多シ。皆巧ニ原文ノ妙ヲ移シテ毫モ其意ヲ損スルコトナシ。氏ト、エマーソント、ワシントン、アーヴヰングトハ、米國文學界ニ在リテ最モ有名ナル人ニシテ氏ハ米國ノテニソント稱セラレ、ワシントン、アーヴヰングハ米國ノゴールドスミス英國文學史ニ在リト稱セラレ、エマーソンハ殊ニ文學界ノ泰斗視セラレ。

ウヰリス

ウヰリス ナサニエル、バーカー、ウヰリスハ一千八百十七年生レ、同六十七年死ス。新約

克ミラー鏡ノ新聞ノ發行人ナリ。著ハス所ノ韻文散文共ニ温雅婉麗、レト、ハント英國文學史ノ部ニ在リ筆ニ秀麗タリ。而シテ韻文ニ於テハ、一層好キ頃刻及ビ鳩ラインズツ、エシチ、ヒシヤンノ都ノ詩ト稱スル兩

樂詩最モ感切ナリト爲ス。其他散文ニ、韻文ニ、著作頗ル多シ。

ポー

ポー エドガー、アラン、ポーハ一千八百十一年生レ、同四十九年死ス。烏鴉ワタリカラスノ義ト名クル絶妙ナル歌曲ノ作者ナリ。又アナベルリート名クル婉麗ナル歌曲以上二者共ニ樂詩ハ、亡妻ヲ弔スルトキニ作レルモノナリ。又散文ノ著作モ少ナカラズ。氏ハ飲酒ニ耽リタ

ルガ爲メニ天壽ヲ夭折セリ。

右ノ外ニ米國詩人中ノ錚々者ハ左ノ數氏トス。

トピアボン シヨン、ピアポント一千七百八十五年生レ。一千八百六十六年死ス。パレスティンノ空氣トイヘル樂詩ノ著作アリ。

デーナ リチャード、デーナ 一千七百八十七年生レ、一千八百七十九年死ス。海賊、精神論ノ著作アリ。氏ハ亦論文家トシテ有名ナリ。

プレーグ チャールズ、プレーグ 一千七百九十一年生レ、一千八百七十五年死ス、銀行ノ出納掛ナリ。好 奇 心 兄弟

ホーレンツク フリッツグリーン、ホーレンツク 一千七百九十五年生レ、一千八百六十七年死ス。フアンニー。マーコボザリスヲ著ス。

ホヰツチア シヨン、グリーンリーフ、ホヰツチア 一千八百七十年生レ。勞 力 ノ 歌。ニウ、インゲンラングド物語。雪ノ世界。

ローエル

シエームス、ラツセル、ローエル 一千八百十九年生レ。倫敦駐劄全權公使タリ。プロメシアス。寺院。サー、ラウンファルノ夢ヲ著ハス。又ハーバース、オフ、ホシー、ビグローノ著者トシテ其名世ニ高シ。氏ハ亦「我が書簡」及「我が學窓」トイヘル散文ノ名作アリ。

史 家

プレスコット プレスコット ウヰリアム、ヒツクリング、プレスコットハ一千七百九十六年生レ、一千八百



謂妙絶奇絶トモ稱スベキモノモリ。是レヨリ先キ、氏ハ英國ニ遊ヒシヲアリシガ、一千八百十五年ニ己レ等兄弟ノ共有ニ係レルリヴァポール英國ノ都市支店管理者トナリテ再ヒ同國ニ航セリ。然レドモ、不幸ニシテ商業失敗ヲ蒙リ、同店閉鎖シタルニ由リ、茲ニ至リテ、著述家トシテ、社會ニ立タザルヲ得ザルトハナレリ。

氏ガ著述家トナリタルノ當初ハ、頗ル困難ヲ覺エシカド、サー、ウチナルター、スコット英國文學史ニアリガ氏ノゼ、スケツチブツクヲ大ニ稱讚シタルヲ以テ、忽チ名利ノ二者ヲ併セ得ルニ至レリ。氏ノ著述書ハ左ノ如シ。

サルマガンチ雜誌

發兌ノ年

一八〇七、一八、

一八〇九、

一八一九、一、二〇、

一八二二、

一八二四、

一八二八、

一八二九、

一八三一、

新約克史

スケツチブツク、オフ、ゼオフレ、クレートン(ゼオフレ、クレートン略説)

アリースアリツヂ、ホー

ブルス、オフ、エ、ツラグエ

旅行者譚

コロムバス傳

ケラナグ征討記

コロムバスノ伴侶

アルハムアラ譚

ツア、ホン、ビ、ラ、リ、ス

平原漫遊記

アボツツフチード及ヒハリステッド寺院

ロツキ、山外ノアストリア

甲比丹ボンヴ井ル

ゴールドスミス傳

マホメット及ヒ其後嗣

ウチルフアイトノ家禽

ワシントン傳

氏ハ又數年ノ間、西都マドリッドニ住シテ、同國ニ關スル著述ノ材料ヲ集メタリ。一千八百三十年氏カ英國ニ在リシ日、適々ジョーシ四世ハ史學ニ卓絶セル人々ニ金牌ヲ與ヘタリシガ、此賞典ニ與カリシ者ハ、氏トハラム英國文學史ニアリ。氏ハ晩年米國ニ歸リテハドソン河畔ナルサンニーサイドニ閑居シテ愉快ナル日月ヲ送レリ。

クーパー

クーパー シエームス、フェニモア、クーパーハ一千七百八十九年生シ、一千八百五十一年死ス。當初六年ノ間ハ海軍ニ從事シタリシモ、其後更ニ小説家ト爲リ、以テ將來大成スルノ

基ヲ開ケリ。初メ用心ト題セル小説ヲ著ハシ、次テ西印度ニ關スル小説ト航海ニ關スル小説トヲ公ニシ、頗ル世上ノ頌讚ヲ博セリ。而シテ西印度ニ關スル小説中ノ重モナルモノヲモヒカン種族ノ最後、平原、道路發見者、鹿殺シ、トス。又航海ニ關スル小説中ニ在リテハ水先案内其巨擘タリ。又米國南北戦争ヲ土題ト爲シテ脚色セル間諜ハ氏ノ著作中ノ最モ好評ヲ得タルモノナリ。

ハリバートン

トマス、チャンドラー、ハリバートンハ一千八百年生レ、同六十五年死ス。ノヴァ、スコシア加奈太ノ判事タリ。氏ノ筆ニ成リシサム、スリツクトイヘル雜誌ハ、能ク米國ノ民性ヲ發揮セルヲ以テ其名、世ニ高シ。氏ノ小説中ノ重モナルモノヲクロイグ、メイカ時計製造人。使節隨行者。老判事。泰西ノ書藝。ぜ、シーズン、チツケット等トス。又歴史的及ビ統計的ノヴァ、スコシア紀事ノ著アリ。晩年英國ニ住シ、同地ニ於テ此世ヲ去レリ。

ホーソーン ナサニエル、ホーソーンハ一千八百七年(?)生レ、同六十四年死ス。兩度話サツワイス、トールドレタル談話モツセス、フロムアン、ゴールド、マンズ宅ノ一十六年發兌紅書翰一千八百五ぜ、ハウス、オフ、ぜ、セブン、ゲイブルス、一千八百五十一年發兌ぜ、ブリサデル、ローマンズ、一千八百五十二年發兌ハ氏ノ著

書中ノ重モナルモノナリ。氏ハ心理學ヲ嗜メルヲ以テ、其影響ハ自ラ著述上ニ顯ハレ、歴然トシテ見ルベシ。

ストー夫人

ハリーリット、ビーチャイ、ストーハ一千八百十二年生ル。有名ナルアンクル、トムス、カビンノ著者ナリ。又歐洲漫遊ノ後外國譚。オー島ノ眞珠。ソーレント伊太利ノエーンズ等ノ著アリ。然レドモ其聲價ハ遙カニアンクル、トムニ及バズ。右ノ外、米國小説家中ノ錚々者ハ左ノ數氏ナリ。

アラウン

チャールス、アロツクテン、アラウン 一千七百七十一年生レ、一千八百十年死ス。ウヰーランド。オーモンド、アーサー、マーヴン。エドガー、ハントリー一チ著ハセリ。

シエームス、

シエームス、ホール一千七百九十三年生レ、一千八百六十八年死ス。イリノイス州ノ判事ナリ。西部ヨリノ書翰、荒野及ヒ戦路ヲ著ハセリ。

ケ子ヂー

ジョン、バンドルトン、ケ子ヂー 一千七百九十五年生レ、一千八百七十年死ス。燕小舎、蹄鉄ロビンソン一チ著セリ。ウヰリアム、ウエア 一千七百九十七年生レ、一千八百五十二年死ス。ユニテリアン教ノ僧侶ナリ。バルミラノ滅亡、第三世紀ニ於ケル羅馬ヲ著ハセリ。

ウエア

シエームス、カーク、ホールゲング 一千七百七十九年生レ、一千八百六十年死ス。サルマガン一雑誌ノ記者トシテ、ワシントン、アーヴン一在リト親交セリ。著ハヌ所シヨナル。兄弟シヨナサン。噫々西方アリ。

ホールゲン

ロバート、エム、バード 一千八百三年生レ、同五十四年死ス。カラザア。不信者(インフ非ナル)。以上二書墨、森林ノ惡魔、腐葉ノ塵ヲ著ハセリ。

ウヰリアム、シムス 一千八百六年生レ、同七十年死ス。南カロライナ州ノ種藝家ナリ。ガイ、ドヴァース、ピウケムプ、西印度ノ小舎ヲ著ハセリ。

ヘンリー、ジエームス 一千八百十一年生ル。多クハ英京倫敦ニ住セリ。著ハス所米人。貴婦人ノ肖像アリ、テ非、ビー、ソープ 一千八百十五年生ル。境林ノ不思議。アルカンザスノ大熊ヲ著ハセリ。

ウヰリアム、ザーン、ハウエルズ 一千八百三十七年生ル。大西洋月報ノ發行人ナリ。アルリスツツクメイ、上ノ貴婦人。偶然ノ相識ヲ著セリ。

自餘ノ小説家

此他セザウヰツク 一千七百八十九年生レ一千八百六十七年死ス。ホープレスリー 著ハセリ。ロスロツア、グダリス、アノド、ウチーナー 一千八百十八年及ヒク、非ンシ、カーケランド夫人 一千八百一年生レ同六十四年死ス。サミユール、グードリツチ 一千七百九十三年生レ、イターバレー、トイ 等ハ皆名著作家ト稱スベキモノナリ。

論文家批評家雄辯家

チャニン 一千七百八十年生レ、一千八百四十二年死ス。神學者トシテ、將ク論文家トシテ、名聲頗ル高シ。初メハーヴァード大學ノ課

程ヲ畢ヘテヴァージニア州ノ教務ニ從事シ、一千八百三年ニボストンナルユニテリアン教會ノ宣教師ト爲ル。著ハス所國文學。ミルトン。ナポレオン。フェテロン。佛ノ大僧正ニ自修。労働社會ノ地位ヲ高ムルノ論アリ。氏ハ最モ賣奴ノ制ヲ嫌忌シ、西印度諸島ニ在ル奴隸ヲ解放セント欲シテ熱心ナル演說ヲ爲セリ。

エドワード、エヴェレット 一千七百九十四年生レ、一千八百六十五年死ス。氏ハ本來ユニテリアン教ノ宣教師ナリシモ、後ニマサチユセツツ州ノ知事ニ任シ、又倫敦駐劄公使ト爲リ、其後又合衆國ノ國務卿ト爲レリ。氏ガ文學上ノ名聲ヲ博セシハ演說集ニ在リ。氏亦一千八百二十年ヨリ同二十四年ニ至ル迄、四年ノ間、北米新聞ヲ發行シ自ラ主筆記者タリ。

ラルフ、ワルド、エマーソン 一千八百三年生レ、同八十二年死ス。少時ハーヴァード大學ニ入り、卒業ノ後ユニテリアン教會ノ宣教師トナリシカド、暫時ニシテ其職ヲ辞シ、歐洲各國ヲ漫遊セリ。此漫遊ノ時、氏ハ英國文學ノ大家カーライル 英國文學史ニ在リト親密ナル交際ヲ爲シテ、頗ル文學上ノ利益ヲ得タリトイフ。歸國ノ後、コンコルド ニウハムプニ



退キテ専ラ讀書ト著述トニ從事シ、又公衆ヲ集メテ演説、講義ヲ爲セリ。後再ヒ英國ニ赴キ、歸リテ英國及ヒ英民ニ就テ一書ヲ著ハシ、題シテ英人ノ感觸トイフ。又人間ノ代表者ト題セル書ヲ著ハセリ。此書ハ第一ニ英雄ノ功用ヲ説キ、第二ニ哲學者ナルプロト希臘ノ哲學者ナルプロト、第三ニ神宣論者ナルスウヰーデンボルグ瑞西ノ哲學者ナル北歐文學史ノ部ヲ看ルベシ、第四ニ懷疑家モシテ又佛國ノ哲學者ニシテ論文家ナリ、第五ニ詩人シエクスピア英國文學史ニ在リ、第六ニ事業家ナボレオン、第七ニ著述家ギヨテ獨逸文學史ニ在リ、此數人ヲ人間ノ代表者トシ、此數人ノ事ヲ論シテ以テ人間ノ性質及ヒ其發達シ得ベキ方向トカトヲ示セリ。此書ハ實ニ氏ノ著書中ノ隨一ト稱スベシ。今氏ノ著書中ノ重モナルモノヲ左ニ掲ケン。

英人ノ感觸

人間ノ代表者

ソサイエチーランド、ソリチチニード  
合同及ヒ獨居

以上論文

メイデー、アンドン、アザー、ヒーセス  
五月一日及ヒ自餘ノ詩集

バーナサス 希臘  
山

以上詩

此他詩集、論文集アリ。一トシテ巧妙ナラザルハナキナリ。

右ノ外、米國論文中ノ錚々者ハ左ノ如シ。

アレキサン  
ダー、ハミ  
ルトン

アレキサンダー、ハミルトン 一千七百五十七年生レ、一千八百四年死ス。合衆國最モ有名ナル政治家、法律家ニシテ獨立ノ際ノ名士ノ一人ナリ。フビテラリスト雜誌ノ主筆トシテ、六年死ス。合衆國第四世ノ大統領ナリ。一千七百五十五年生レ、一千八百二十九年ト共ニ堂々タル議論ヲ吐ケリ。

アレキサン  
ダー、エヴ  
エレット

アレキサンダー、エヴエレット 一千七百九十年生レ、一千八百四十七年死ス。エドワチード、エヴエレット前二ノ兄在リナリ。著ハス所歐羅巴、人口新論、亞米利加、論文集アリ。

ホームズ

オリヴァー、ウエンデル、ホームズ 一千八百九十年生ル。カムブリッヂ大學ノ解剖學教授タリ。詩集、論文集ノ著アリ。

フリーラ夫  
人

マーガレット、フリーラー 一千八百十年生レ、同五十年死ス。マーチエサ、ゾ、オソリ名十九世紀ノ婦人、湖上ノ夏ヲ著ハセリ。

タツカーマ  
ン

ヘンリー、セオドア、タツカーマン 一千八百十三年生レ、同七十一年死ス。詩考。文學ノ特質。夢ミル人ノ日記。ニウ、イングラント哲著ハセリ。

クリスソル  
ド  
自餘ノ論文  
家等

ラフ、アス、クリスソルド 一千八百十五年生レ。同五十七年死ス。米國文學ノ奇事。米國詩人文人傳ヲ著ハセリ。此他ヘンリー、リード 一千八百八年生レノ英文學講義、エドワヰン、ホヰツブル 一千八百十九年生ルノ文學ト人生トニ關スル問題ハ批評文ノ撰述ト爲スベク、ノア、ウエアスター 一千七百五十八年生レノ英字典ハ、英國ニ於テモ正確ノモノト認了セ



エドウチー 教會ノ宣教師ト爲リ、同五十七年ニニウ、ジャージー大學ノ總長ニ選ハル。著ハス所意志ノ自由。救拯史。真正ノ德義。天地創造ニ於ケル造化ノ主眼。罪障ノ起因。宗教ノ愛等アリ。右ノ外、米國神學ノ録々者ハ左ノ如シ。

ウヰルザース 一七二二年生レ、同九十四年死ス。ニウ、ジャージー大學ノ總長タリ。著ハス所宗教ノ特質アリ。

ブリイト 一七五十二年生レ、一八百十七年死ス。獨立教會ノ宣教師ニシテ陸軍ノ法教師タリ。又イール大學ノ總長ニ選ハル。著ハス所聖書ノ歷史。雄辯。詩。神學ノ解釋及ヒ辯護。詩集アリ。

ホツヂ 一七九十七年生レ、一八百七十八年死ス。プリンストン大學ノ聖書教授ナリ。著ハス所羅馬人。エフエシア人。第一コリンシア人。正法神學。各州プレスビテリア教會史アリ。

バインス 一七九十八年生レ、一八百七十年死ス。プレスビテリア教ノ宣教師ナリ。著ハス所福音註釋及ヒ自餘ノ註釋類アリ。

アレキサンダー 一八百九年生レ、同六十年死ス。プリンストン大學ノ教授ナリ。著ハス所以賽ヤ傳約金書。亞中ノ篇名及ヒ詩篇(同上)其他ノ註釋類アリ。

ビーチャー 一八百十三年生レ。獨立教會ノ宣教師ニシテストー夫人前ニ在リ。弟ナリ。著ハス所講義錄。スター、バーバース。ライフ、ソーツアリ。

### 旅行家

スチブンス シヨン、ロイド、スチブンス 一八百五年生レ、同五十二年死ス。著ハス所埃及、亞刺伯、パレスタイン、ユーカタン墨西哥、中部亞米利加紀行アリ。氏亦伊太利、希臘、土耳其、露西亞、獨逸、佛蘭西ヲ遍歴セリ。

ロビンソン エドウチー、ロビンソン 一七九十四年生レ、一八百六十三年死ス。新約克ナル一致教學校ノ聖書教授トナルニ先ナテ、二年ノ間シエルサレム亞細亞土耳其ニ在リ及ヒ周圍ノ諸地ヲ漫遊シ、歸國ノ後「パレスタイン、サイニール山亞刺伯、亞刺伯ペトレアニ於ケル聖書上ノ查察」ヲ公ニシ、地學協會ヨリ其報酬トシテ金牌ヲ得タリ。

自餘ノ旅行家 此他十八世紀十九世紀ニ於ケル米國旅行家ノ重モナル人々ヲ舉レバ左ノ如シ。

- シヨン、バートラム 一七〇一年生レ、同七十七年死ス。東フロリダヲ著ス。
- シヨン、ウツルマン 一七〇二年生レ、同七十二年死ス。クエーカーノ僧侶ニシテ英國漫遊日記ヲ著シタル。
- シヨナサン、カーヴ 一七〇三年生レ、同八十年死ス。ラムノ稱讃スル所ト爲レリ。
- シヨン、レンツヤード 一七〇五年生レ、同八十九年死ス。寒氣凜烈ナル西比利亞トチモシー、フーント 一七〇八年生レ、同八十年死ス。埃都カイロニ於テ死セリ。

ヘンリー、スクールクラフト 一千七百九十三年生、一千八百六十四年死ス。「アルカンザス」  
 チヤールズ、ウヰルケス 視察遠征記著ハシ、同七年死ス。海軍將官ナリ。合衆國  
 カレブ、クツシング 年一死ス。四班牙記著ハシ、同七年死ス。南海地方ノ紀事ヲ揭ケタリ  
 シヨード、チーヴァー 年一死ス。八百七十年生、同七年死ス。山陰廻國記。  
 バイアード、テラー 年一死ス。八百七十年生、同七年死ス。山陰廻國記著ハセリ  
 シヨール、タイラー、ヘツドリ 年一死ス。八百七十年生、同七年死ス。伊太利アルプス  
 山ライイン河ヨリノ書翰ヲ著ハセリ

英國文學史附錄畢

明治廿四年十一月十六日印刷  
 明治廿四年十一月十七日出版

正價金拾八錢



著者  
 發行兼印刷者

澁江保

神田區仲猿樂町五番地

大橋新太郎

日本橋區本石町三十六番地

東京日本橋區本石町三丁目

發兌元 博文館

博文館圖書  
 大賣所

東京全大全全全全  
 京都 坂 京都

東上水大野田  
 京都屋慶  
 大野田屋慶  
 水大野田屋慶  
 大野田屋慶  
 大野田屋慶

神戶本島  
 鹿兒島  
 鹿兒島

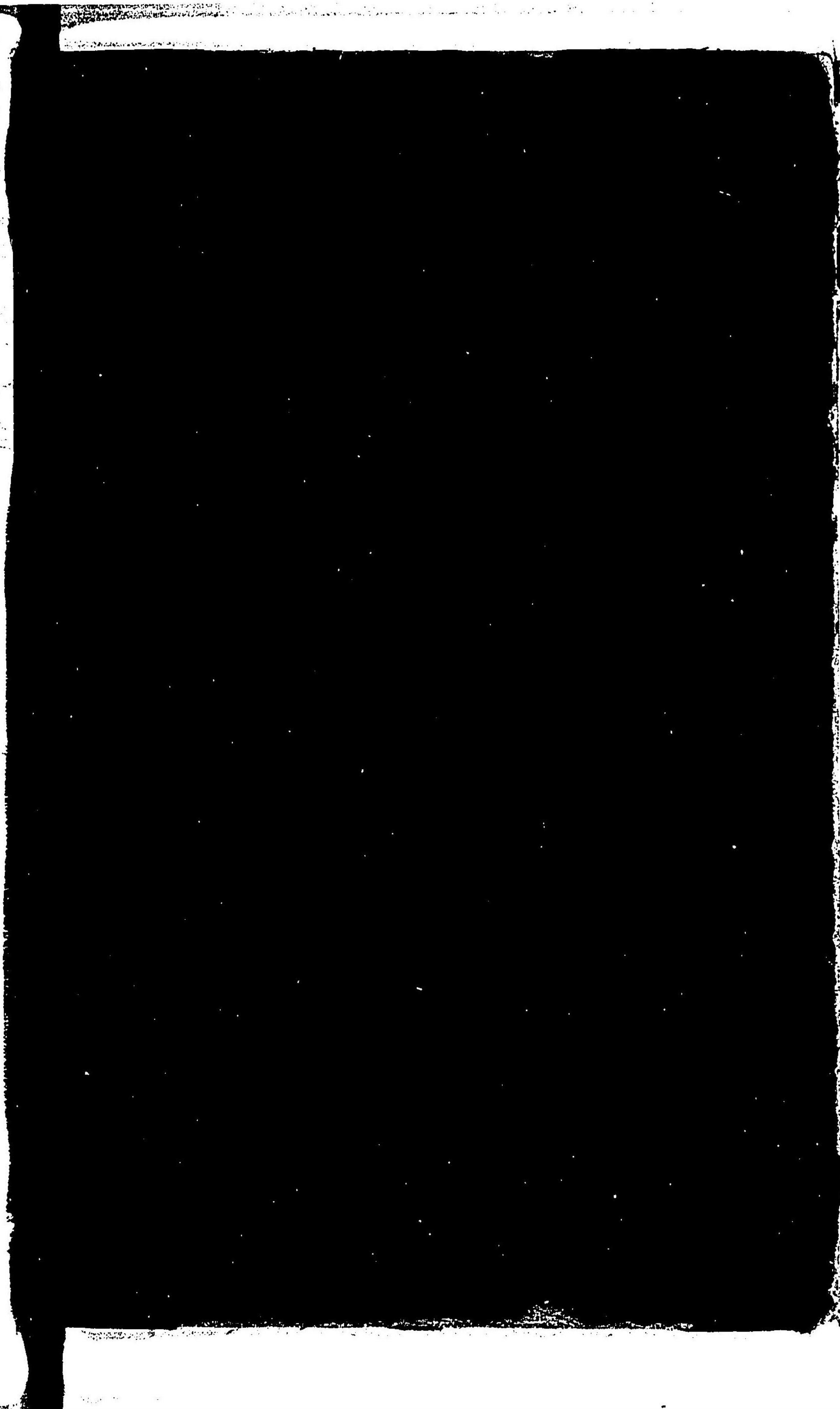
熊谷久榮堂  
 長崎兵衛  
 長崎兵衛  
 長崎兵衛

廣岡  
 廣岡

松廣  
 松廣



68  
25



68  
125

084685-000-6

68-125

英国文学史

洪江 保/著

M24

DBA-0008





